

秋田県

企業立地ガイド

INDUSTRIAL LOCATION GUIDE IN AKITA



2025

あきた企業立地サポートガイド



ごあいさつ

秋田県知事 鈴木 健太



秋田県は、豊かな水や森林、広大な農地、四季の変化に富んだ自然環境、そして風力や地熱等の再生可能エネルギー源などの豊富な資源に恵まれているほか、子どもたちの学力水準の高さ、勤勉な県民性など、人材に関して高い評価をいただいております。未来に向かって、持続的な産業の発展を実現できる土壌があります。

私は、本県の持つ強みを余すことなく活用し、「持続可能性を基盤とした稼ぐ力の向上」を掲げ、脱炭素の時代にマッチする産業の振興に取り組んでいくとともに、これまでにない質と規模の雇用を創出し、若い世代に選ばれる秋田を目指してまいります。

秋田県では、立地に向けた優遇制度や産業団地の分譲に加え、人材採用・育成のお手伝いや公設研究機関での共同研究など、本県で事業を行う企業の皆様を様々な面で支援するほか、充実した福祉医療制度や全国トップクラスの子育て支援により、生活面でも手厚くサポートいたします。

皆様の事業の拡大・成長に貢献する秋田への立地をお待ち申し上げるとともに、新しい時代の秋田を共に創っていただけることを心より願っております。

Contents

1p	ごあいさつ
2p	アクセス
3p	最近の立地状況
4p	Aターン制度
5p	秋田県の教育
6p	高等教育機関
7p	産業支援施設
8p	産学官連携
9p	豊かな秋田暮らし
10p	成長産業の集積
11p	秋田県の優遇制度
13p	県内市町村の紹介と優遇制度
15p	秋田県の産業団地
30p	サテライトオフィス

企業の声

～秋田進出の理由～

2p	ニプロ株式会社
3p	株式会社Surpass
4p	株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田
5p	株式会社NS・コンピュータサービス
7p	大橋鉄工秋田株式会社
9p	ビジネスシステムサービス株式会社
11p	中国木材株式会社 能代工場
30p	株式会社One Terrace



アクセス

着々と進む交通アクセス網

秋田新幹線（こまち）、秋田空港、大館能代空港、高速道路、秋田港、能代港等の整備が進み、製品の輸送や人の往來の利便性が格段に向上しています。日本海側拠点港（国際海上コンテナ）の秋田港には、韓国、中国とを結ぶ国際海上コンテナ定期航路に加え、神戸港発着の国際フィーダー航路（内航航路）が就航している他、苫小牧―秋田―新潟―敦賀を結ぶフェリー航路があります。

【海路】

対岸諸国と結ぶコンテナ船と国内を結ぶフェリー

重要港湾

- 秋田港：コンテナ船・バルク船・フェリー 日本海側拠点港
- 能代港：バルク船 拠点化形成促進港（リサイクル貨物）
- 船川港：バルク船

秋田港の定期フェリー航路

- 苫小牧、秋田、新潟、敦賀／週6便（敦賀までは週1便）

秋田港のコンテナ定期航路

- 韓国（釜山）航路 週4便
- 中国（青島―大連）航路 週1便
※中国航路は釜山経由
- 神戸（新潟―直江津―富山―ひびき―神戸）航路 週1便



【道路】 全国へ直結

秋田自動車道

【所要時間】

- 秋田市から仙台市まで約3時間
- 秋田市から東京まで約7時間

【鉄道】 東京駅へダイレクト

秋田新幹線（こまち）

【所要時間】

- 秋田駅から東京駅まで最短3時間37分

【空路】 北東北の空の玄関口

秋田空港

- 東京／1日9往復
- 大阪／1日6往復
- 名古屋／1日2往復
- 札幌／1日4往復

【所要時間】

- 秋田空港から東京まで70分、大阪まで90分、名古屋まで85分、札幌まで65分

大館能代空港

- 東京／1日3往復

【所要時間】

- 大館能代空港から東京まで75分



企業の声

～秋田進出の理由～

大館から世界中の人々の「健康でありたい」という願いに応えて ニプロ株式会社



執行役員 医療統括本部長
大館工場長
藤嶋 一彦氏

ニプロ大館工場は、1981年に設立され従業員180名でスタートし、44年経過した今では10倍の1,800名を超え、また、秋田県と大館市から沢山の協力をいただき広大な土地の確保や資源提供のおかげで事業拡大してまいりました。

弊社の主力製品は人工透析用製品「ダイアライザ」です。人工透析用膜の製造確立を行い、大館工場が主体となって、弊社海外工場へ製造展開し、更に事業拡大しています。

また、大館工場での経験と身につけた技術で、当工場や海外工場の管理職として羽ばたける人材育成と環境作りも行ってまいります。

さらに、産業医や看護師の常駐、工場敷地内への事業所内保育施設の併設、福利厚生等にも力を入れ充実した働きやすい職場環境を整備し、従業員の満足度向上を図っています。

人の移動には、大館能代空港や日道道が利用され、また、物の移動には秋田港やトラック陸送が利用されています。今後は「大館駅インランドデポ」化により、貨物を大館・北東北と世界をつなぐ構想もあり、往來の利便性が更に改善されるよう期待しているところです。

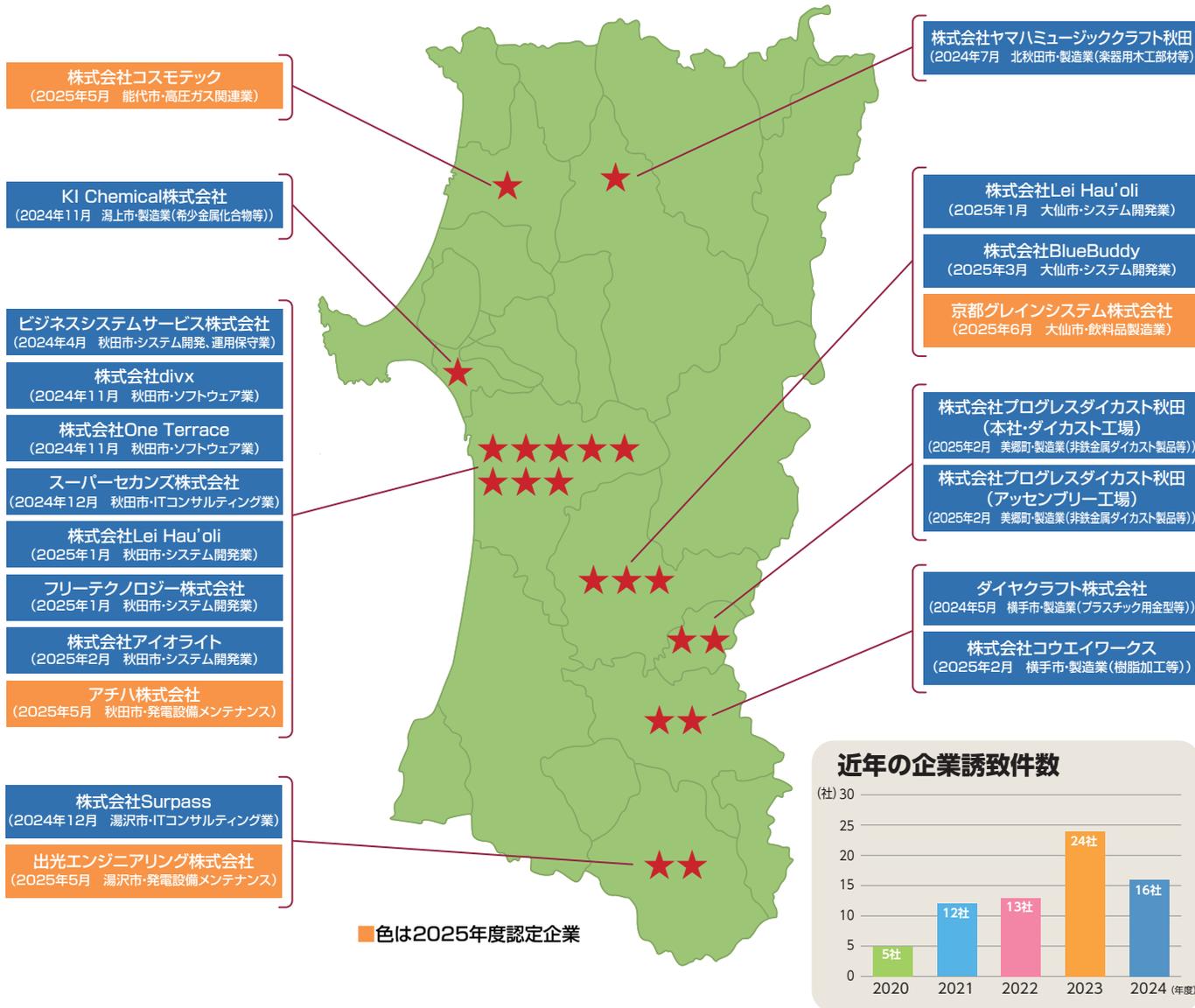


最近の立地状況

BCP対策や優秀な人材を求め、多数の企業が立地

2025年6月末現在の誘致企業数は、415社です。近年、大手自動車メーカーの一次サプライヤーや自動車業界におけるコネクタ開発のリーディングカンパニーが新規進出するなど成長産業の集積が進んでいるほか、130年の歴史を有する素材サイエンスメーカーの進出なども見られます。こうした今後成長が見込まれる産業分野に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)や地域課題解決に取り組む先進的なベンチャー企業、若者・女性の活躍が期待される企業などの誘致を推進します。

秋田県の誘致企業 (2024年度以降)



企業の声

～秋田進出の理由～

秋田県とともに、女性活躍と地域創生の新時代を拓く

株式会社Surpass



代表取締役社長
石原 亮子氏

当社は「女性活躍という言葉がなくなる日を目指して」2008年に創業し、営業やDXのリスクリングを通じて、女性のキャリア形成と経済的自立を支援してきました。2024年12月に秋田県、湯沢市と企業立地協定を締結し、地元にいながら専門性を活かして活躍できる環境づくりに取り組んでまいります。

湯沢市は、自然と人の温かさに恵まれた地域である一方、人口流出や、産業構造に起因する男女間の賃金格差、IT人材の不足といった複合的な課題を抱える「課題先進地域」でもあります。私たちはこの地を、女性や若年層が力を発揮し、安定した収入と成長の機会を得られる「課題解決先進地域」へと変えていく「湯沢モデル」の確立を目指しています。

この「湯沢モデル」を県内外に広げ、多様な人材が能力を発揮し、誰もが希望を持てる地域社会の実現、そしてジェンダー格差の是正と持続可能な成長に貢献してまいります。



Aターン制度

若年者の採用、Aターン(U・I・Jターン)に潜在力

Aターンとは？

秋田県では「誰もが秋田へ」という願いを込めてオールターン (ALL TURN) の「A」とAKITAの「A」をかけ、Uターン、Iターン、Jターンを総称して「Aターン」と呼んでいます。

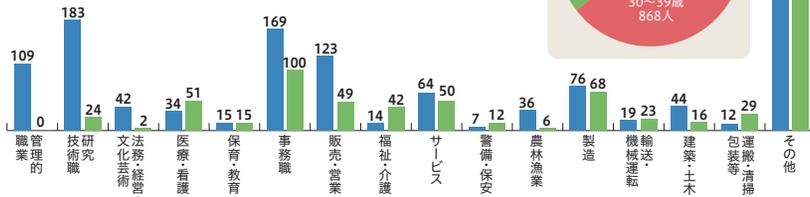
● Aターン有効登録者・就職者の状況 2024年度末現在

有効登録者数 2,727人 就職者数 1,011人

希望職種別の有効登録者数及び就職者数

■有効登録者数 ■就職者数

※職種別の有効登録者は希望職種を明記している者のみ計上。



有効登録者数の年齢構成



秋田で暮らしたい、秋田とつながりたい、秋田を知りたい人たちが集うことのできる拠点として、令和5年10月、東京都・京橋に「秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（愛称：アキタコアベース）」を開設しました。

移住や就職、学生就活に関する相談対応に加え、各種交流イベントなども開催していますので、お気軽にお立ち寄りください。



● マッチングイベント「あきた就職フェア」

期日	場所	会場
2025年 7月 6日(日)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
8月12日(火)	秋田	秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
10月26日(日)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
12月29日(月)	秋田	秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
2026年 2月15日(日)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館

※詳細はwebサイト「あきた就職ナビ」をご確認ください。

あきた就職フェアへの出展には「あきた就職ナビ」への登録と求人提出が必要ですよ！



県では若者の県内定着・回帰を促進するため、県内就職者等への奨学金返還助成制度を実施しています。これまで実施しているものに加え、令和6年度より県と企業が連携して助成を行う「あきた企業連携型奨学金返還助成制度」も始まっています。制度の詳細は、以下QRコードよりご確認ください。

あきた企業連携型奨学金返還助成制度

- ポイント**
- ①登録企業に就職した大卒者等が対象（正規のみ）
 - ②最大120万円助成（上限20万円×6年間）
 - ③募集人数に制限なし



秋田県奨学金返還助成制度

- ポイント**
- ①県内企業等に就職した方を広く対象（正規・非正規問わず）
 - ②最大60万円助成（上限20万円×3年間）
 - ③募集人数に制限なし



あきた就職ナビ 求人を行う企業からの応募リクエストが可能！

このサイトには、秋田で働きたい方が多く登録しています。企業側は求人情報の登録や登録者の検索、リクエストなどを行うことができ、採用までのマッチングに係るサポートを受けることができます。

For 企業側

- ①企業情報の管理、提供
- ②求める人材の検索
- ③人材の確保（応募リクエスト制度）
- ④登録者からの求人応募
- ⑤業務の省力化

For 登録者

- ①最新情報の提供
- ②豊富な検索項目
- ③気軽に求人応募
- ④企業からのリクエスト制度
- ⑤応募内容の確認
- ⑥面接交通費助成

企業の声

～秋田進出の理由～

ソフトウェアファースト時代の技術開発を秋田から

株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田



代表取締役 小林 幸洋氏

カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みとして、電動化、自動運転など、モビリティコンセプトの急速な革新により、企業の競争力はソフトウェアファーストの時代になってきています。自動車、電機、IT等がソフトウェアエンジニアを多く求める状況の中、トヨタグループのジェイテクト(電動ステアリング製造世界最大手)100%出資子会社として、2017年秋に秋田市へ進出いたしました。進出の決め手は、県や市町村がAターン制度に力を入れているという点です。

秋田県のAターン制度の積極的な推進により、首都圏で経験を積んだ秋田県出身の優秀なエンジニアを毎年数名採用できています。その結果、設立当初は15名程度であったエンジニアは、8年目を迎えた現在は70名を超え、ジェイテクトのソフトウェア開発を支えるまでに成長しています。入社したエンジニアの大半は自動車関係以外の異業種からの転職者でしたが、急速な成長を実現出来た背景に、良質な教育を受けた秋田県出身者の素養の高さがあると感じています。

環境の変化もあり、リモートでの開発が標準的になってきた現在では、共同開発を行っているジェイテクトとの距離の壁もあまり感じずに開発が出来るようになってきています。「地球のため、世の中のため、お客様のため」を基本理念に、今後も秋田を拠点に先進技術開発を通じて、社会への貢献を進めていきます。



秋田県の教育

小中学生の学力16回連続で概ね良好な結果を維持

秋田県の教育の魅力は、「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」で証明された安定して良好な学力を支える「学校・家庭・地域」が一体となった恵まれた教育環境にあります。そうした環境の中で、望ましい生活習慣や学習習慣の定着が図られ、豊かな人間性が育まれています。

●全国学力・学習状況調査2024の結果（一部）※公立

項目	順位	正答率(%)	
		秋田県	全国
小学校6年生 国語	全国1位	73	68
小学校6年生 算数	全国5位	65	63
中学校3年生 国語	全国3位	60	58
中学校3年生 数学	全国11位	53	53



秋田の安定した学力のひみつを専門家に聞いてみました！

秋田の学力が高い理由は大きく**3つあります**。1つ目は自分で考えること・対話することを重視した「**探究型授業**」。全国学力・学習状況調査の結果を見ると、秋田の子どもたちは自分の考えを言葉で表現する力を持っていることがわかります。難しい問題にも前向きに取り組んでいます。そのため、成績がよいだけでなく無回答率も低いのです。白紙のまま答案を提出する子どもが少ないということです。それらは秋田で広く行われている「探究型授業」の賜物です。

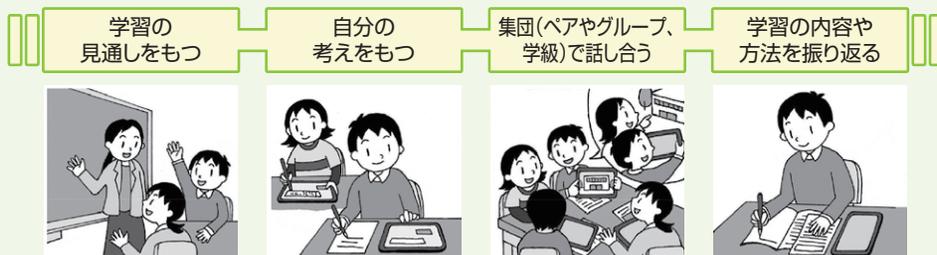
2つ目は「**先生たちの研究の質の高さ**」です。質の高い「探究型授業」を行うため、先生たちは授業の展開の仕方などをどうすべきか、日々手を取り合って熱心に研究を行っています。

そして3つ目が「**学校と家庭・地域の連携の良さ**」です。学校と家庭そして地域が、力を合わせて子どもたちを育てています。先生たちだけでなく、家庭や地域が学校を丁寧に支えているのです。それが、秋田の教育の底力です。



秋田大学
阿部 昇 名誉教授

【秋田の探究型授業の基本プロセス】



秋田の探究型授業は、児童生徒が自ら課題を発見し、話し合いを通して課題を解決していく授業スタイルです。

子どもたちに求められる資質・能力を育成するための授業スタイルとして全国から注目されています。

企業の声

～秋田進出の理由～

次世代メータ開発の体制強化に向け 初の東北拠点設立

株式会社NS・コンピュータサービス



エンベデッド本部執行役員
酒井 淳司氏

当社は自動車やオートバイ、建設機械、船舶等の各種メータ・センサーメーカーである日本精機(株)のIT系グループ企業として1985年に設立いたしました。

品質要件の厳しい業界で培った技術をもとに、車載メーターのソフトウェア開発事業を推進しております。自動車業界においては、自動運転やADAS(先進運転支援システム)などの技術革新が急速に進み、組込みソフトウェアの需要が高まっています。当社としても、CASE時代を担う人材の確保・体制強化が重要な経営課題と認識しています。

秋田県は小中学生の学力が全国トップレベル、各大学もIT人材の育成を強化していることから、優秀な人材の確保を期待し、拠点開設を決めました。また、秋田県と当社の本社がある新潟県は同じ日本海側に面しており、近い地域性を持つため、長期的な視野での事業戦略が可能と考えております。Aターン人材の採用や、新卒者採用による人材確保を進め、秋田県・東北地域の活性化の一助となるよう、努力してまいります。



高等教育機関等

時代のニーズにあった優れた人材を育成

県内では時代のニーズにあった優れた人材の教育、育成が行われています。

県民は魅力のある職場を求めており、企業の発展を支える人材確保がスムーズに行えます。

1999年4月に開学した秋田県立大学は、システム科学技術学部、生物資源科学部の2学部で構成。教育研究と産学官の連携による創造的な研究開発をめざしており、2002年4月には大学院を開設しました。

システム科学技術学部が立地する本荘・由利地域は先端的な電子精密産業の集積地であり、これらの企業との共同研究を積極的に推進します。

また、2004年4月に開学した国際教養大学では、世界52か国・地域に広がる208の大学（2025.5.1現在）と提携し、先進的な特色を持った教育が行われています。学生は英語で理解し自分の意見を述べるほか、全員に1年間の留学が義務付けられます。これにより、国際展開を図る企業等で活躍できる資質を持った人材を育成しています。

4年制大学

区分	学校名	学部名	入学定員(人)
国立大学法人	秋田大学	国際資源学部	120
		教育文化学部	190
		医学部	230
		総合環境理工学部	315
		情報データ科学部	100
公立大学法人	秋田県立大学	システム科学技術学部 (本荘キャンパス)	240
		生物資源科学部 (秋田・大潟キャンパス)	150
	国際教養大学	国際教養学部	175
	秋田公立美術大学	美術学部	100
私立	ノースアジア大学	経済学部	95
		総合政策学部	110
	秋田看護福祉大学	看護福祉学部	90
	日本赤十字東北看護大学	看護学部	100
計			2,015

全日制高等学校（公立）

地区	校名	入学定員(人)	うち技術系
鹿角市	鹿角	210	35
大館市	大館鳳鳴	210	-
	大館桂桜	210	105
	大館国際情報学院	140	-
北秋田市	秋田北鷹	190	70
能代市	能代	195	-
	能代松陽	185	-
	能代科学技術	175	175
五城目町	五城目	80	-
男鹿市	男鹿海洋	105	70
	男鹿工業	105	105
潟上市	秋田西	160	-
秋田市	金足農業	175	175
	秋田	275	-
	秋田北	210	-
	秋田南	228	-
	秋田中央	210	-
	新屋	160	-
	秋田工業	210	210
	秋田商業	210	-
	御所野学院	80	-
	本荘	210	-
	由利本荘市	由利	175
	由利工業	140	140
	矢島	60	-
	西目	120	120
にかほ市	仁賀保	105	-
大仙市	西仙北	60	-
	大曲農業 ※	210	175
	大曲	195	-
	大曲工業	140	140
仙北市	角館	200	-
美郷町	六郷	75	-
横手市	横手	210	-
	横手城南	140	-
	横手清陵学院	140	70
	平成	105	-
	雄物川	80	-
	増田	115	115
湯沢市	湯沢	175	-
	湯沢翔北 ※	220	70
羽後町	羽後	70	-
計		6,668	1,775

※分校・地域校を含む

短期大学・IT系専門学校等

区分	校数	入学定員(人)
短期大学等	5	400
IT系専門学校等	4	175
計	9	575

高等専門学校

学校名	学部名	入学定員(人)
秋田工業高等専門学校	創造システム工学科	160

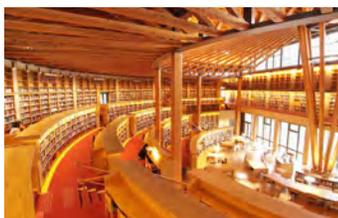
※2年次より機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系に分かれる。



秋田県立大学本荘キャンパス



秋田大学



国際教養大学



秋田公立美術大学

全日制高等学校（私立）

地区	校名	募集人員(人)	うち技術系
秋田市	聖霊学園	225	-
	明桜	520	-
	国学館	200	40 ※1
	秋田令和	300	-
大仙市	秋田修英 ※2	105	-
計		1,350	40

※1 調理科 ※2 通信制を除く。



産業支援施設（公設試験研究機関） テクノロジーゾーン

秋田県産業技術センターと秋田県総合食品研究センターは、公設試験研究機関としてそれぞれの専門性を活かしながら、地域産業と暮らしを支える研究開発・技術支援を通じて、秋田県の未来づくりに取り組んでいます。

秋田県産業技術センター（秋田市）



秋田のものづくり企業の“持続的発展と進化”のために、技術と人材、企業と知をつなぎ、イノベーション推進機関として地域の価値創造を共に実現します。

私たちは、現場に寄り添い、課題とともに挑む“信頼される技術パートナー”として、秋田発の技術革新と競争力強化を支援します。

秋田県総合食品研究センター（秋田市）



本県の食品産業を取り巻く様々な課題や少子高齢化における未病対策等の社会ニーズに応えるための研究や技術開発を推進し、得られた成果を県内企業等に移転することにより、豊かで健康な社会に貢献する「社会実装」を実践します。

産業技術センターのミッション

秋田県産業の持続的な発展のため、地域資源を生かした4つの成長産業を核に研究開発を行い、次の重点的な取り組みを推進しています。

① コア技術の高度化

基盤技術の深化、製造現場の高度化、生産性向上を通じて、企業の競争力を高めます。

② 共同研究の推進

企業課題を起点とした研究について、産学官連携により、新製品・新技術を創出します。

③ 人材育成の強化

デジタルものづくり高度設計技術者育成事業により、実践的研修・人材定着支援を行います。

④ 技術研究会活動

10の技術研究会を通じて、技術者間のネットワーク形成や情報・知見の共有と波及を支援します。



4つの成長産業

企業の声

～秋田進出の理由～

新たな技術を秋田から ～モノづくり力の強化～

大橋鉄工秋田株式会社



代表取締役社長
大橋 雅史氏

大橋鉄工グループ社員は「世のため人のためになるモノづくり」でSDGs目標の達成に取り組み、その喜びと誇りを皆で分かち合っていく」という経営理念に基づき自動車部品製造に取り組んでいます。

特に大橋鉄工秋田では、秋田県産業技術センターと連携し、“世界初の棒鋼材レーザー熱処理技術の量産化”や“製造DX（生産設備稼働状況の見える化）”などのカイゼン活動を推進し、秋田県の自動車産業を発展させていくモノづくり人材の育成に取り組んでいます。

またBCP対策強化と事業領域拡大のために『カチオン電着塗装の内製化』や『東北地域製造業との連携強化』にも取り組んでいます。

また『第二の柱づくり』としてスタートさせた『型治具設計製造販売事業』も着実に成長しており、自動車部品以外の分野にも積極的に参入していきます。

最後に、大橋鉄工グループ社員はすべてのステークホルダーに信頼される企業であり続けられるよう、誠実で健全な企業経営に努めていきます。

利用実績 (2024年度)

● 技術相談件数

3,420件

● 設備利用

1,582件

● 簡易受託

362件

● 共同研究

60件

● 開放研入居

11室

● よく利用されている設備

波長分散型蛍光X線装置、複合サイクル腐食試験機、複合環境試験装置、冷熱衝撃装置、低温恒温恒湿器、走査型電子顕微鏡、フーリエ変換赤外分光光度計、粒度分布測定装置、熱分析装置など

● 開放研究室 ～入居企業の声～

産業技術センター内にある開放研究室に入居してから、センターの研究員と接触する機会が増え、弊社の技術者が専門的な知識や技術を自ずと習得しています。センターには各分野の専門知識を持つ研究員が多く在籍しており、気軽に相談できるのが魅力です。また、試験・解析機器等の設備を利用できるため、弊社の研究開発で必要となる高度な解析や評価を実施できるようになりました。共同研究の成果を踏まえ、医療機器の主要部品の製造に取り組んでいます。

(株)ホクシンエレクトロニクス



産学官連携

産学官が連携して研究に取り組む土壌

県内では、企業ニーズと大学・公設試験機関研究シーズのマッチングや事業化に向けた共同研究を実施しています。秋田県関係機関一丸となり県内企業の技術支援を行います。

電動化システム共同研究センター (秋田大学・秋田県立大学 共同運営) ※2021.4月設立

● 将来の航空機システム電動化を見据えたモーター等の技術開発を基軸とした取組を推進

航空機システムの電動化で
空の脱炭素化に貢献！

新世代モーター特性評価ラボ

廃校となった小学校を活用



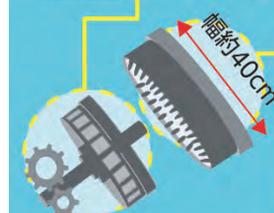
- 国内最大級のモーターベンチ(400kW)
- 航空機実寸大グリッド



民間企業との共同開発の例

～航空機推進系大出力モーター～

- 秋田県内企業による製造 (加工・組立)
- 新世代モーター特性評価ラボにて評価を実施



容積3L

250kW
モーターは
わずか
牛乳3本分の大きさ！



豊かな秋田暮らし

地域の絆が育む豊かな暮らし

高質な田舎。

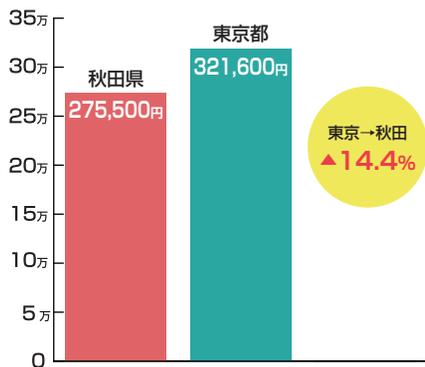
のびのびとした環境が持ち味の秋田県。全国的にもトップクラスの安全で安心な、暮らしやすい環境です。

食べ物のおいしさ、物価の安さ、自然の素晴らしさなど、日々の贅沢を感じられます。

統計からみる秋田県の安全・安心

消費支出

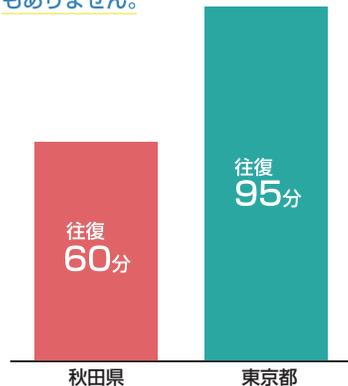
1世帯当たり1か月間の消費支出
(2人以上の世帯)



出典: 「統計でみる都道府県のすがた 2024」(総務省統計局)

通勤・通学時間

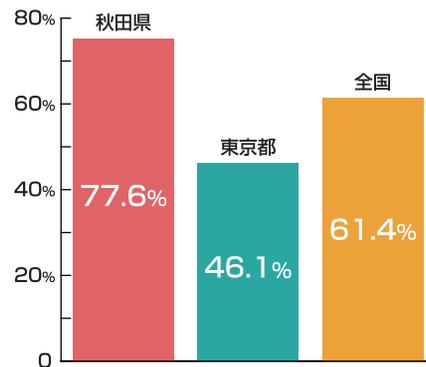
1日当たりの通勤・通学時間(10歳以上の「通勤・通学」をしている人、平日の平均)は東京都に比べて30分以上短く、満員電車によるストレスもありません。



出典: 「令和3年社会生活基本調査から分かる47都道府県ランキング」(総務省統計局)

持ち家住宅率

宅地価格も安く、全国No.1の持ち家率となっています。



出典: 「令和2年国勢調査」総務省統計局

子育ても安心です！ (子育て家庭への経済的支援は全国トップレベル)

●福祉医療制度

医療機関等の窓口で支払う医療費の自己負担分を助成します。(所得制限なし)

【全額助成】0歳児と市町村民税所得割非課税世帯の子ども(18歳まで)

【半額助成】上記に該当しない子ども(18歳まで)

※1医療機関1か月あたりの自己負担額の上限は1,000円

●すこやか子育て支援事業

〈保育料助成〉

【第1子】2分の1または4分の1、【第2子以降】全額助成

※子どもの年齢や出生順位、利用施設は問いませんが、一部所得制限があります。

〈副食費助成〉

【第1子】2分の1または4分の1、【第2子以降】全額助成

※副食費は所得制限がありません。

◎出生時に県外に住んでいた場合も適用。

◎市町村によっては助成内容の拡大や所得制限の撤廃など、独自の対応を行っている場合があります。



こんなに違う!

保育園の入りやすさ

秋田は東京に比べて9倍!

保育園に入りやすいです。

※待機児童率 秋田県 0.01%
東京都 0.09%



出典: 厚生労働省子ども家庭局
「保育所等運営状況とりまとめ
(2023年4月1日)」から秋田県が算出

企業の声

～秋田進出の理由～

「あきたプラス」で顧客に伴走、共に成長

ビジネスシステムサービス株式会社



代表取締役社長 志村 健二氏 (左上) と
秋田支店のみなさま

私たちは、ビジネスエンジニアリング株式会社(東証プライム:4828)のグループ会社として2003年に設立以来、製造業のお客様を中心に、一貫して基幹システム(ERP)の保守・運用サービスを中心とし、設計・開発、及びアウトソーシングと幅広いサポートをしております。2024年4月に秋田支店を設立し、県内出身の非常に優秀な人材を迎え入れることができました。

当社の業務は、計画的で作業負荷も安定しており、テレワークも可能なことから、安心して長く勤務できる特徴があります。また、4割以上を女性が占めており、充実した子育て支援がある秋田県は、私たちの柔軟な働き方にマッチしており、一人ひとりのスキルやキャリアを伸ばすことができます。

秋田の大きな力を加え、共に成長しながら、私たちのステートメント「未来まで、よりそい抜く」を信条に、秋田の活性化に貢献してまいります。



成長産業の集積

医療・福祉、輸送機関連企業などが集積

秋田県は将来にわたって成長が見込まれる医療・福祉、輸送機関連分野などへの参入や挑戦を後押しし、県内産業の持続的発展や魅力ある雇用の場づくりに努めています。
近年は、化成・バイオ・医薬などの高性能製品の開発・製造を行う大手メーカーや、自動車用部品の開発・製造のリーディングカンパニーが県内に新規進出するなど、成長産業の集積が進んでいます。

医療・福祉、輸送機関連企業の集積の状況

輸送機関連企業(103社)

「秋田輸送機関連企業ガイドブック」より

●素材・材料

- 秋田ジンクソリューションズ株式会社【秋田市】 ●三菱マテリアル電子化成株式会社【秋田市】
- 秋田製錬株式会社【秋田市】 ●三和精鋼株式会社【にかほ市】

●鋳造・鍛造・ダイカスト

- 機イトー鋳造株式会社【秋田市】 ●機東北機械製作所 マテックス事業部【秋田市】
- 秋木製鋼株式会社【能代市】 ●機クラウン精密秋田工場【北秋田市】
- 機プログレスダイカスト秋田【美郷町】

●機械加工

- タルス機工株式会社 製造部【秋田市】 ●アキモク鉄工株式会社【能代市】
- 機ヤマテコーポレーション株式会社【秋田市】 ●機クツザワ株式会社【横手市】
- 機谷セイケン株式会社 秋田工場【横手市】 ●機日発精密工業株式会社 横手工場【横手市】
- 機海トップ技研株式会社 ●機日発精密工業株式会社 横手工場【横手市】
- 機森井井製作所 秋田工場【横手市】 ●機モリセイ 秋田工場【男鹿市】
- 機戸田鉄工株式会社【大館市】 ●機青山精工株式会社【鹿角市】
- 機南美豊株式会社【由利本荘市】 ●機鹿角コネクタ株式会社【鹿角市】
- 山本精機株式会社【湯上市】 ●秋田上日工業株式会社【大仙市】
- 小松ばね工業株式会社 秋田太田工場【大仙市】 ●機エーエスケー株式会社【大仙市】
- 機秋田ルミナ株式会社 ●機日産スプリング株式会社【北秋田市】
- 機秋田青木精工株式会社 ●機日産スプリング株式会社【北秋田市】
- 機伊藤精工株式会社【にかほ市】 ●機南幸和精機株式会社【にかほ市】
- 機タイワ工業株式会社【にかほ市】 ●機長沼製作所株式会社【にかほ市】
- 機丸大機工株式会社【にかほ市】 ●機成立 田沢湖工場【仙北市】
- 機スキー部品秋田【井川町】 ●機シマツ株式会社【美郷町】
- 日立Astemo 秋田美郷工場【美郷町】 ●機東洋ドリル 秋田工場【羽後町】

●表面処理

- 機太平化成工業株式会社【秋田市】 ●機東電化学工業株式会社【にかほ市】
- 機東電化学工業株式会社【大仙市】 ●機秋田化学工業株式会社【にかほ市】

●プレス・製缶・板金

- 機ユーティーケー工業株式会社【秋田市】 ●機大橋鉄工株式会社【横手市】
- 機東京第一株式会社【大仙市】 ●機秋田マシナリー株式会社【にかほ市】
- 機秋田マシナリー株式会社【にかほ市】 ●機カミテ株式会社【小坂町】

●樹脂・ゴム製品

- 機オロテック株式会社【横手市】 ●機品川合成製作所株式会社【横手市】
- 機陸特特殊金属工業株式会社 樹脂事業部秋田工場【横手市】
- 機ニテックインストルメンツ株式会社【由利本荘市】
- 機フルヤマモールド株式会社 ●機秋山山下工業株式会社【小坂町】
- 機AOS株式会社【三種町】 ●機秋田アルス株式会社【三種町】
- 機協同ゴム工業株式会社 秋田工場【美郷町】

●電気・電子部品

- 機TianmaJapan株式会社 秋田工場【秋田市】
- 機ホクシンエレクトロニクス株式会社【秋田市】
- 機ティエス株式会社【北秋田市】 ●機ミネベアコネクタ株式会社 能代工場【能代市】
- 機横手精工株式会社【横手市】 ●機アスター株式会社【横手市】
- 機小滝電機製作所株式会社【大館市】 ●機光輪技研大館センター株式会社【大館市】
- 機武藤電子工業株式会社【男鹿市】 ●機秋田新電元株式会社【由利本荘市】
- 機アルファ・エレクトロニクス株式会社 秋田工場【由利本荘市】
- 機由利工業株式会社【由利本荘市】 ●機五洋電子株式会社【湯上市】
- 機ミネベアミツumi株式会社 秋田事業所【湯上市】
- 機ササキパーツ株式会社【にかほ市】 ●機角館芝浦電子株式会社【仙北市】
- 機秋田指月株式会社【羽後町】 ●機秋田電装株式会社【羽後町】

●ソフトウェア

- 機エイティケイ富士システム株式会社【秋田市】
- 機エイテクトIT開発センター秋田【秋田市】

●組立

- 機ヴァレオジャパン株式会社【横手市】
- 機東海理化トウホク株式会社【横手市】
- 機比内時計工業株式会社【大館市】 ●機ジョイタム株式会社【鹿角市】
- 機山口電機工業株式会社秋田工場【鹿角市】 ●機十和田オーディオ株式会社【小坂町】

●金型・治工具

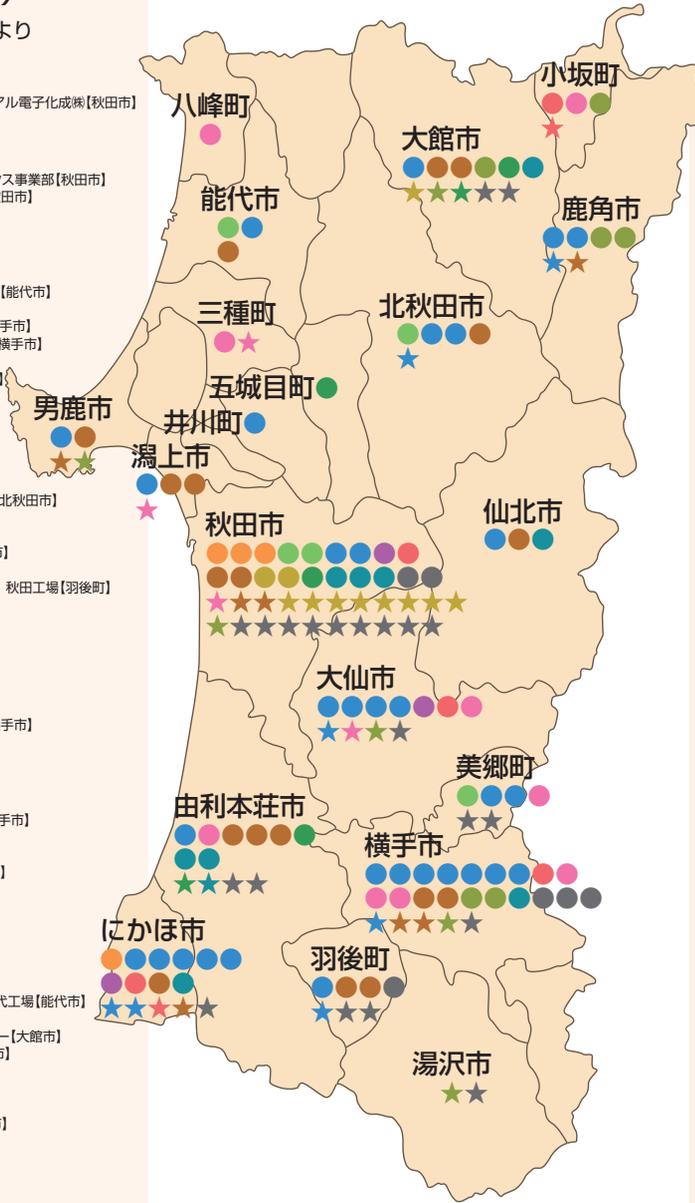
- 機池田木型製作所株式会社【秋田市】 ●機戸田精工株式会社【大館市】
- 機小林工業株式会社【由利本荘市】 ●機秋田モールド株式会社【五城目町】

●設備・装置

- 機五十鈴製作所 秋田工場【秋田市】 ●機千秋技研株式会社 秋田事業所【秋田市】
- 機日本精機株式会社【秋田市】 ●機東光鉄工株式会社【大館市】
- 機JUKI産機テクノロジー株式会社【横手市】 ●機秋田精工株式会社【由利本荘市】
- 機三栄機械株式会社【由利本荘市】 ●機進工業株式会社【にかほ市】 ●機インスペック株式会社【仙北市】

●その他

- 機南熊谷機械設計株式会社【秋田市】 ●機マツザワ株式会社【秋田市】
- 機アイハラ株式会社【横手市】 ●機西山製作所 秋田工場【横手市】
- 機Nui Tec Corporation 秋田事業所【横手市】 ●機協和精工株式会社【羽後町】



医療福祉ヘルスケア関連企業(59社)

「秋田県医療福祉ヘルスケア関連企業ガイドブック」より

★機械加工

- ★機青山精工株式会社【鹿角市】
- ★機白崎製作所 秋田事業所【北秋田市】
- ★機共進株式会社【にかほ市】 ★機丸大機工株式会社【にかほ市】
- ★機小松ばね工業株式会社 秋田太田工場【大仙市】
- ★機協和精工株式会社【羽後町】
- ★機南トップ技研株式会社【横手市】

★プレス・製缶・板金

- ★機協和工業株式会社【にかほ市】
- ★機カミテ株式会社【小坂町】

★樹脂・ゴム製品

- ★機秋田住友ベーク株式会社【秋田市】
- ★機フルヤマモールド株式会社【大仙市】
- ★機AOS株式会社【三種町】
- ★機フカイ工業株式会社 秋田工場【湯上市】

★電気・電子部品

- ★機秋田テクノデザイン株式会社【秋田市】
- ★機アクトラス株式会社【横手市】
- ★機精工株式会社【横手市】
- ★機鹿角エス・シー・エル株式会社【鹿角市】
- ★機東北フジクラ株式会社【秋田市】
- ★機武藤電子工業株式会社【男鹿市】
- ★機リミックス株式会社【にかほ市】

★ソフトウェア

- ★機秋田技術センター株式会社【秋田市】
- ★機シグマソリューションズ株式会社【秋田市】
- ★機ゼロコム株式会社【秋田市】
- ★機山ニシステムサービス株式会社【秋田市】
- ★機北日本コンピュータサービス株式会社【秋田市】
- ★機ウェイクテクトIT開発センター秋田【秋田市】
- ★機乗光コンピュータ・サービス株式会社【大館市】
- ★機デジタルアセット株式会社【秋田市】
- ★機びーぷる株式会社【秋田市】

★組立

- ★機比内時計工業株式会社【大館市】
- ★機ホクシンエレクトロニクス株式会社【秋田市】
- ★機JUKI産機テクノロジー株式会社【横手市】
- ★機タニタ秋田株式会社【大仙市】
- ★機秋田エフソン株式会社【湯沢市】
- ★機山王電機製作所株式会社【男鹿市】

★金型・治工具

- ★機東光鉄工株式会社 精密事業部【大館市】
- ★機小林工業株式会社【由利本荘市】

★設備・装置

- ★機三栄機械株式会社【由利本荘市】

★その他

- ★機秋田基準器具株式会社【秋田市】
- ★機アルフレックスファインケミカル株式会社【秋田市】
- ★機セルズベック株式会社【秋田市】
- ★機みらい みらい工房株式会社【秋田市】
- ★機Local Power株式会社【秋田市】
- ★機ニプロ株式会社 大館工場【大館市】
- ★機ニプロファーマ株式会社 大館工場【大館市】
- ★機秋田医療福祉株式会社【由利本荘市】
- ★機ナガノ白衣工業株式会社【大仙市】
- ★機秋田未来株式会社【にかほ市】
- ★機アルファアライヤモンド工業株式会社 秋田事業所【美郷町】
- ★機セカンドデザイン株式会社【美郷町】
- ★機メカテックス株式会社【由利本荘市】
- ★機秋田医科器械株式会社【秋田市】
- ★機アルファシステム株式会社【秋田市】
- ★機エドモンド・オブティクス・ジャパン株式会社【湯沢市】
- ★機サノ株式会社【秋田市】
- ★機南部医理科 秋田営業所【秋田市】
- ★機東洋ドリル 秋田工場【羽後町】
- ★機秋田電装株式会社【羽後町】
- ★機河野光学レンズ株式会社秋田工場【横手市】



秋田県の優遇制度

全国トップクラスの優遇制度

秋田県及び県内市町村は全国トップクラスの優遇制度で立地企業を支援します。

1 補助制度

◆あきた企業立地促進助成事業補助金

県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

①設備投資支援型

対象業種	対象企業
製造業	日本標準産業分類表に掲げる大分類項目Eの製造業など（秋田県クリーンエネルギー産業振興課が別に定める「環境・エネルギー型、資源素材型企業」を含む）を事業とする企業
情報通信関連型	コールセンター（インバウンド業務）、データセンター、マネジメント・サービス・プロバイダ、ソフトウェア業、デジタルコンテンツ業などを事業とする企業
研究開発型	製造業を営む企業が行う物品の製造又は加工に係る基礎研究、応用研究若しくは開発研究の事業であって、研究開発専門の部門を設置し、専従研究員を雇用して事業を行う企業

補助条件	人材育成に対する補助	交付限度額
投資額：3億円以上（土地代除く）（※1） 雇用：新規(増加)常用雇用者数10人以上（※2） [研究開発型企業は5人以上]	重点分野（※3）事業の 人材育成に要する経費の1/2 限度額25万円/人 ○交付限度額 ・技術者派遣型250万円 ・指導者招へい型50万円	5億円 （既存立地企業の場合 3億円） いずれの場合も要件 に応じた加算あり

補助率	主な加算要件（※3）			
10%	製造業			
	地域未来投資促進法に 基づく基本計画に定めた業種（※4）	環境・エネルギー 資源素材分野	新規常用雇用者数 50人以上	研究開発型 企業
	+5%		+5%	+5%

②事業集約支援型

対象業種	補助要件	補助内容	
製造業	県内に工場等を有する企業が、県外で実施している事業を、県内に集約する事業 経費：事業集約に伴う経費1,000万円以上	対象経費	輸送費・設置費、建物・付属設備の改修又は改築経費、一般設備の取得費・輸送費・設置費
製造業関連 サービス業	雇用：新規(増加)常用雇用者数2人以上（※2）	補助率	20%
		補助上限	2,000万円

- ※1 投資要件…県内への新たな工場等の設置もしくは工場等の増設を伴う投資が対象となります。
- ※2 申込（申請書提出）から操業開始後1年以内に達成する必要があります。
- ※3 重点分野…自動車・航空機関連分野、新エネルギー関連分野、医療・医薬品関連分野、食品加工関連分野、その他県内不足分野
- ※4 地域未来投資促進法の基本計画に定めた業種…県及び市町村が策定した基本計画に定めた促進区域における地域特性の分野に属する業種

◆情報関連産業立地促進事業費補助金

補助対象者	補助要件	補助率・補助金の額	補助限度額
情報関連事業を営む次の企業 ①県内に新たに本社を設置する中小企業 ②新たに誘致企業認定を受け県内に拠点を構える企業等 注：情報関連事業：ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット付随サービス業、映像情報制作・配給業	操業開始日以後1年以内に新規常用雇用の情報関連技術者が5人以上に増加し、3年を経過するまで継続してその人数以上であること。	①建物・機械設備等の賃借料：20% ②通信回線使用料：20% ③新規常用雇用者の人材育成費：50万円/人・年 ※支給期間は3年間	年間：3,000万円 注：①と②の合計が③を超えないこと

注：①②は、新規常用雇用者のうち35歳未満の女性が5割以上の場合は5%加算する。

企業の声

～秋田進出の理由～

国産材のさらなる可能性を求めて

中国木材株式会社 能代工場



工場長
松浦 健次郎氏

当社は戦前の酒樽製造業を源流として、1953年に広島県呉市で創業致しました。住宅用木材の製材加工を主として、集材製造、プレカット加工、木質バイオマス発電、山林経営と木材関連に特化した事業を展開しております。

これまで北米の輸入材を主に取り扱ってきましたが、衰退が叫ばれていた国産材事業へ約20年前に進出し、国内6ヶ所目の国産材工場として2024年に能代市で新工場を稼働させました。

スギ人工林面積日本一の秋田県で木材需要を作り出し、山主側へ適切な利益を還元していくことで再造林へ繋げていき、林業界を更に活性化させたいと考えています。ひいてはそれがCO₂削減、SDGsに貢献できるものと信じております。

当社の事業は森林資源確保の他に、広大な工場用地、物流網インフラ等の整備が重要になりますが、秋田県及び能代市よりご支援を頂いて、無事に能代工場を稼働開始させることができました。

能代工場では現在建設中の木質バイオマス発電所が2027年に稼働開始予定です。今後も秋田県に進出した企業として、事業の発展だけでなく、地域の発展に寄与してまいります。

◆はばたく中小企業投資促進事業補助金

中小企業者の県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

対象業種	対象企業
「あきた企業立地促進助成事業補助金」 ①設備投資支援型と同様	「あきた企業立地促進助成事業補助金」①設備投資支援型と同様の企業
流通関連型	道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、卸売業等(県を越えた広域物流ネットワークを構築する企業)(※5)

補助要件	人材育成に対する補助	交付限度額
投資額：1億円以上3億円未満(土地代除く)(注①) ただし、環境・エネルギー型(電気業、ガス業及び熱供給事業等を行う企業を除く)企業の場合、3,000万円以上3億円未満 雇 用：新規(増加)常用雇用者数5人以上(注②) (・従業員数100人以下の環境・エネルギー型企業) 国の賃上げ促進税制の適用を受ける場合は雇用人数の緩和があります 賃上げ1.5%以上 5人→4人以上 賃上げ2.5%以上 5人→3人以上 (※みなし大企業の場合は、賃上げ3.0%以上 5人→4人以上)	重点分野(注③)事業の 人材育成に要する経費の1/2 限度額25万円/人 ○交付限度額 ・技術者派遣型250万円 ・指導者招へい型50万円	3,000万円

注①～③については、P11 あきた企業立地促進事業補助金の※1～3を参照

補助率	加算要件					
10%	製造業					新規常用雇用者のうち 35歳未満の女性が 5割以上
	地域未来投資促進法に 基づく基本計画に定めた 業種	環境・エネルギー 資源素材 分野	新規常用 雇用者数 30人以上	生産工程等において 第4次産業革命分野 (IoT・AI・ロボット等)を活用(※6)	研究開発型 企業	
	+5%			+5%	+5%	+5%

※5 企業自らが倉庫、配送センター、流通加工場等を建設し、企業自ら流通業務を行い、その区域が他の県域にわたる事業を対象とします。

※6 第4次産業革命分野(IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等)・・・複数の機械等がネットワーク環境に接続され、そこから収集される各種の情報・データ(ビッグデータ)を活用して、①監視、②保守、③制御、④分析のうち、いずれか1つ以上を行い、AIやロボットを活用するものを対象とします。

◆本社機能等移転促進事業補助金

県外にある本社機能等を県内へ移転等する場合に要する経費を助成し、秋田での事業の拡大や、多様で安定的な雇用の創出を支援します。

対象業種	補助要件	補助内容	
県内に本社機能等を移転し、 本店登記する企業 (本店登記については、登記を行 わない場合でも内容により認めら れる場合があります。)	新規または移転による増加常用雇用者数2人以上 (役員も含む) ※本社機能等…全社的な事業活動を統括する管理 業務部門、調査・企画部門、情報処理部門、研 究開発部門、国際事業部門及び研究所、研修所	対象経費	建物及び付属設備、生産設備、一般設備、従業員の転居等 に要する費用、新規常用雇用者の初年度人件費、移転に要 する事務経費
		補助率	40% ※新規常用雇用者の給与が首都圏と同等の場合 50%
		補助上限	4,000万円

注：この補助金と「あきた企業立地促進助成事業補助金」又は「はばたく中小企業投資促進事業補助金」を併用して申請することはできません。

2 優遇制度

◆秋田県税の減免制度

地区(域) 区分	適用区域・市町村 (過疎地域は、旧市町村地域が適用区域となります)	適用基準		措置内容	適用期間
過疎地域	秋田市(旧河辺町)、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、湯上市(旧昭和町、旧飯田川町)、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町、五城目町、八郎潟町、井川町、美郷町、羽後町、東成瀬村	設備の取得等 ^{※7}	固定資産取得価額 要件 ^{※8} ・500万円以上	課税免除 ・不動産取得税 ^{※9} ・固定資産税(県 ^{※10}) ・事業税	固定資産税、 事業税 ・3年間 不動産取得税 ・その都度

※7 取得、製作、建設をい、建物と附属設備の増築、改築、修繕又は模様替の工事による取得建設を含みます。(資本金の額等が5,000万円以上の場合は新増設のみ。)

※8 業種及び資本金の額等により固定資産取得価額要件が異なります。

※9 不動産取得税の課税免除対象となる土地は、課税免除対象建物の垂直投影部分に限られます。

※10 固定資産税は、規定額(立地する市町村により異なる)を超えた部分が県税として課税されます。



県内市町村の紹介と優遇制度

県内市町村の優遇制度等を紹介します。

県北エリア



大館市

良質な工業用水道を有し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを積極的に進めている大館市は、県内随一の医療機器・医療品産業とリサイクル産業の集積地です。また、スタートアップ企業等の新たなアイデアの確立に向けた実証実験の実施をサポートしており、ビジネスの力で、大館で、日本が抱える課題に取り組む企業を募集します。

北秋田市

秋田県の北部中央に位置し、大館能代空港及び空港IC並びにJR、秋田内陸線等の豊富な交通網を有するアクセスに優れ、物流の効率化が進む自然豊かな地域です。

上小阿仁村

山々に囲まれた自然豊かな村で、相互扶助の精神を大切にしています。事務所として使用可能なレンタルルーム、会議室を併設した集住型宿泊交流拠点施設があり、秋田杉の香る豊かな空間を提供できます。

三種町

秋田県の北西部に位置し、日本海に面した自然豊かで地域資源豊富な町です。メロンや梅、アスパラなどの生産が盛んで、特にじゅんさいは、日本有数の生産量を誇る自慢の特産品です。

能代市

能代港及び秋田自動車道のICを有し、大館能代空港、秋田空港とのアクセスも良好です。能代港では、洋上風力発電の拠点化に向けた港湾整備が進められており、関連産業の集積を目指し、官民一体で取り組みを積極的に展開しております。

鹿角市

北東北3県の中心に位置しており、青森県・岩手県の主要都市と東北自動車道で直結している交通の要衝です。国内で最も早い2030年のカーボンニュートラル達成を目指すことを宣言しており、再生可能エネルギー自給率40%を超える豊富な資源を生かしながら、脱炭素に取り組む企業を積極的に応援します。

小坂町

国立公園十和田湖を有する自然に恵まれた地域です。鉱山の技術を活かしたリサイクル関連産業による資源循環型の町づくりを推進しています。東北自動車道ICに近く、大館能代空港まで車で30分程度の好立地です。

藤里町

世界自然遺産「白神山地」の麓に位置し、大館能代空港まで車で約30分の好立地に加え、光ファイバー網を整備済み。豊かな自然を子育てや生活・様々な産業に活かすことができます。

八峰町

日本海と世界自然遺産「白神山地」に囲まれた自然豊かな町です。再生可能エネルギーの地産地消に取り組んでおり、きれいな水と空気、恵まれた自然が企業のイメージアップにつながります！

県央エリア



男鹿市

「男鹿のナマハゲ」で有名な男鹿半島は、古くから海上交通で栄えました。洋上風力発電において船川港は多面的な役割が期待され、人材訓練センターや日本海側で最大規模の船揚場を有する修理拠点等、関連産業の集積が進んでいます。廃校活用やサテライトオフィスなど、多様な産業の誘致も積極的に推進中です。

潟上市

県都秋田市に隣接したベッドタウンという都市的な特性があり、県内でも生産年齢人口の割合が高く人材の確保が可能です。秋田空港から車で30分の距離にあるなど、首都圏等へのアクセスも優れています。

五城目町

県中央部と北部の中間に位置し、交通の要衝として発展してきました。520年以上続く朝市が月12回開催されています。秋田空港から車で40分とアクセス良好です。

井川町

秋田県のほぼ中央に位置し、200種2,000本の桜が咲き誇る自然景観と、彫刻が調和する公園「日本国花苑」がある町です。

秋田市

陸・海・空の交通機関が揃い国内主要都市へのアクセスが抜群です。近年では電子デバイス、医薬・医療福祉機器、輸送機、ICT、再生可能エネルギー関連産業などの成長性・先進性の高い分野への企業誘致を積極的に展開しております。

由利本荘市

電子部品・デバイス産業が集積しているほか洋上風力関連産業に参入する企業もあるなど、ものづくりが盛んな地域です。また、本荘由利サテライトオフィスでは快適なリモートワークが行えるほか、市内にある秋田県立大学、産学共同研究センターが地域企業の技術開発、共同研究をハンズオンで支援しています。

にかほ市

山形県との県境に位置する、県内屈指の電子部品、金属・機械加工の工業集積地で、活力ある製造業のまちに成長を遂げており、かつ、高速道路の整備も進み、アクセス性が優れた立地となっております。また、レンタルオフィスを備えた公共施設も充実しており多様化するニーズにお応えできます。

八郎潟町

秋田県のほぼ中央に位置し、交通の便が良く周辺地域からの通勤に便利な地域です。17km²と一番小さな町ですが、ほとんどが開けた平地で、自然災害も少なく過ごしやすい町です。

大潟村

男鹿半島の東側に位置し、国営干拓事業により八郎潟を干拓し誕生した村です。企業誘致のための用地を準備しており、地元農産物を活用した食品の加工・製造・流通関連ほか、脱炭素関連の企業を募集しています。

県南エリア



湯沢市

本市は秋田県の南の玄関口であり、東北地方の中心部に位置します。現在、東北中央自動車道が整備中であり、全線開通した場合は、東北各地へのアクセスがさらに良好になるとともに、物流の拠点となります。今後、全線開通を見据え、新たな産業団地の造成を予定しております。

仙北市

田沢湖・角館など東北を代表する観光地です。秋田県で唯一新幹線2駅停車地であり、首都圏等からのアクセスが良好です。インフラの整った工業団地があり、サテライトオフィス等の整備が進み、幅広い業種への企業誘致を展開しております。また、国家戦略特区の指定を受けており、先進的な事業に挑戦したい企業を応援します。

羽後町

秋田県南部に位置し、秋田自動車道湯沢ICから車で10分、電子部品・デバイス関連産業が盛んな地域で、日本三大盆踊りの一つ「西馬音内（にしもない）盆踊り」で有名な町です。

横手市

秋田県南部の玄関口であり、自動車関連産業が20社以上立地する県内随一の集積地です。横手ICに隣接している柳田工業団地の拡張造成工事を行っており、令和8年度の完成を予定しています。また、サテライトオフィス等の整備も進み、幅広い業種の企業誘致に取り組んでいます。

大仙市

「大曲の花火」の開催地のアクセス良好な住みよいまちです。縫製・金属加工・電子部品製造業が特に集積するほか、サテライトオフィスやワークスペースなどによる働き方にも対応可能です。令和6年度に大曲企業団地第2期工事が完成し、高速道ICから約7分と利便性の高い立地基盤が整っています（分譲可能面積6ha）

美郷町

町内に114箇所以上の湧水が確認されている「水の町美郷町」。町の中心部は新幹線の停車駅・高速道路のICからとも車で15分程度に位置しています。

東成瀬村

秋田県の東南端、栗駒国立公園を擁する奥羽山脈の麓に位置する自然豊かな地域です。特別豪雪地帯の厳しい環境が、四季折々の自然を楽しませてくれます。

市町村名	担当課	TEL	投下固定資産への補助		用地取得経費への補助		雇用への補助等			固定資産税の免除等	
			有無	限度額(万円)	有無	限度額(万円)	有無	年間補助額(万円/人)	期間(年間)	有無	期間(年間)
秋田市	企業立地雇用課	018-888-5733	○	50,000 (助成金総限度額 (用地取得助成等含む))	○	50,000 (助成金総限度額 (投下固定資産等含む))	○	10~50	1	○	3
能代市	商工労働課	0185-89-2924	○	20,000 (研究業務に必要な有形固定資産)	○	20,000	○	10~30	3	○	5
横手市	商工労働課	0182-32-2115	○	30,000 (助成金限度額)	○	10,000	○	30	3	○	5
大館市	商工課	0186-43-7071	○	1,000	×		○	10	1	○	3
男鹿市	男鹿まるごと売込課	0185-24-9143	○	15,000 (投下固定資産+用地取得限度額)	○	15,000 (投下固定資産+用地取得限度額)	○	30	3	○	5
湯沢市	商工課	0183-55-8186	○	5,000	○	5,000	×			○	3~5
鹿角市	産業活力課	0186-30-0250	○	15,000 (助成金総限度額)	○	15,000 (助成金総限度額)	○	30	3	○	3
由利本荘市	商工振興課	0184-24-6373	×		○	10,000	○	10	3	○	3
潟上市	商工観光振興課	018-853-5350	○	3,000(5,000)	○	3,000(5,000)	○	10	3	○	3
大仙市	企業立地推進課	0187-63-1111	○	10,000又は 30,000	○	10,000	○	30	3	○	5
北秋田市	産業政策課	0186-84-8104	○	10,000	○	2,500	○	30	3	○	5
にかほ市	商工政策課	0184-43-7600	○	2,500	×		×			○	5
仙北市	商工課	0187-43-3351	○	10,000	○	2,500	×			○	3
小坂町	観光産業課	0186-29-3908	○	3,000	×		○	10~30	3	○	3
上小阿仁村	総務課	0186-77-2221	×		×		○	20~30	3	○	5
藤里町	総務課	0185-79-2111	×		×		○	5~10	3	○	5
三種町	商工観光交流課	0185-85-4830	○	200	○	3,000	○	12~36	3	○	3
八峰町	商工観光課	0185-76-4605	○	1,000	×		○	20	3	○	3
五城目町	まちづくり課	018-852-5361	×		○	1,000	○	5	2	○	3
八郎潟町	産業課	018-875-5803	×		×		○	20	1	○	5
井川町	産業課	018-874-4418	○	固定資産税相当額から 土地分を除いた額	×		×			○	3
大瀧村	総務企画課	0185-45-2111	×		×		×			○	3~5
美郷町	商工観光交流課	0187-84-4909	×		×		○	5	2	○	5
羽後町	みらい産業交流課	0183-62-2111	×		×		×			○	5
東成瀬村	産業振興課	0182-47-3407	×		×		×			○	3

※ 要件等、規定の詳細及び他の補助等については、各市町村担当課へお問い合わせください。



秋田県の産業団地

秋田県の産業集積を牽引しています

安価な土地価格と利便性の高い交通アクセスを有する産業団地では、製造工場のみならず、研究開発拠点や情報関連産業の立地が進むなど、多様な産業が集積しています。



産業団地

番号	団地名	所在地	事業主体	団地総面積 (ha)	分譲可能面積 (ha)	譲渡価額 (円/㎡) (割引後)	貸付料 (円/㎡・年)	地域指定
1	鹿角	鹿角市	県	21.8	3.0	4,250	63.75	過・工
2	大館第二工業団地・大館工業団地 (第2拡張地)	大館市	県	61.9	3.7	7,070	162.19	過・工
3	北秋田大野台	北秋田市	県	54.4	15.7	2,820	52.75	過・工
4	能代	能代市	県	94.4	1.9	5,440	102.84	過・工
5	昭和	潟上市	県	34.8	8.4	5,230	131.22	過・工
6	七曲臨空港	秋田市	県	67.0	20.8	5,320	112.50	過・工
7	横手第二	横手市	県	44.2	0.7	6,750	175.87	過・工
8	七日市	北秋田市	市	5.6	2.3	応相談		過
9	豊岩	秋田市	市	14.1	1.6	2,100		
10	北野目	大仙市	市	5.5	1.1	928	48	農・過・工
11	大曲	大仙市	市	4.0	1.0	6,600		過
12	田沢湖黒沢	仙北市	市	2.9	2.6	応相談		過

※2025年6月末現在。分譲状況は日々変化しますので、事前にお問い合わせください。 農 = 農産地区 過 = 過疎地域 工 = 工場適地

分譲・貸付済団地

●秋田新都市 (湯本地区)
●秋田新都市 (大杉沢地区)
●秋田湾産業新拠点 (A-BIZ)
●秋田港産業団地 (北港背後地区・飯島地区)
●御所野西部臨空港
●本荘工業団地
●湯沢工業団地

※「あきた企業立地サポートガイド」では

空き工場等

工場跡地等

賃貸オフィス等

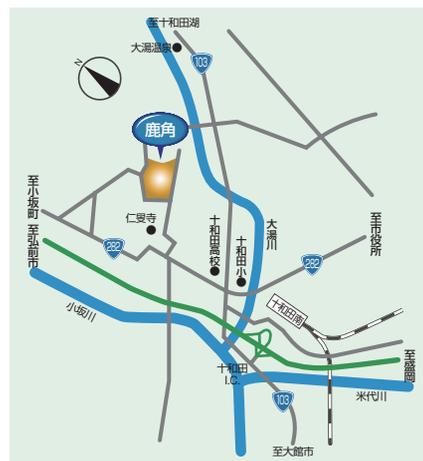
も紹介しています。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

あきた企業立地サポートガイド

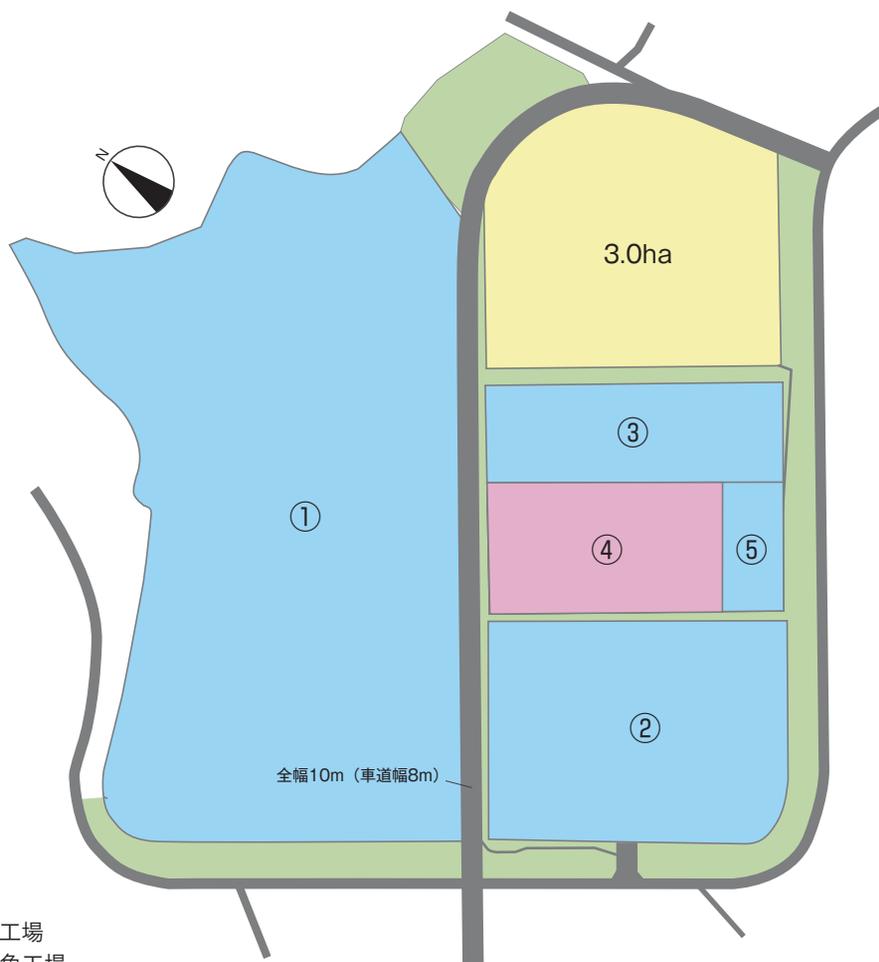
検索





所在地 鹿角市十和田山根字上の平
分譲開始 1988年(昭和63年)8月
団地面積 総面積217,978㎡、工業用地面積183,408㎡、分譲可能面積30,563㎡
都計法用途 都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率70%、容積率200%)
道路 国道103号へ1.2km、国道282号へ2.5km、東北自動車道十和田I.C.へ4.5km
鉄道 JR花輪線十和田南駅へ5km
空港 大館能代空港へ46km、秋田空港へ140km、青森空港へ80km、花巻空港へ133km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ83km、八戸港(重要港湾・リサイクルポート)へ120km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から1,000㎡/日の取水可能(基本料金:20㎡まで4,970円(税込)、団体用 口径20mm以上50mm未満の場合)
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て汁毛川へ
地耐力 深度4~11mでN値20
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

- ① アイデックス(株)
- ② 株サンテック
- ③ 株北原紙器製作所秋田工場
- ④ 十和田オーディオ(株)鹿角工場
- ⑤ 有かづのクリーンサービス

■…分譲中
 ■…分譲済
 ■…分譲済(貸付)



所在地	大館市二井田
分譲開始	1998年(平成10年)4月
団地面積	(大館第二) 総面積481,841㎡、 工業用地面積373,918㎡ (第2拡張地) 総面積138,027㎡、 工業用地面積117,855㎡、 分譲可能面積37,547㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率 70%、容積率400%)
道路	国道7号へ6km、国道103号へ3km、国道285 号へ1.5km、東北自動車道十和田I.C.へ22km、秋 田自動車道二井田真中I.C.へ5km
鉄道	JR花輪線扇田駅へ3km

空	港	大館能代空港へ20km、秋田空港へ117km、 青森空港へ81km
港	湾	能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ58km
電	力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送 電線より引き込み。または、周辺の変電所より 引き込み
用	水	給水能力7,300㎡/日(10,000㎡/月まで40円 /㎡、10,000㎡超20,000㎡/月まで30円/㎡、 20,000㎡超/月20円/㎡(税抜き))
排	水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路 を経て引欠川へ
地	耐力	地耐力深度6~20mでN値30、深度15mで N値50
地	域指定	過疎地域・工場適地



立地企業

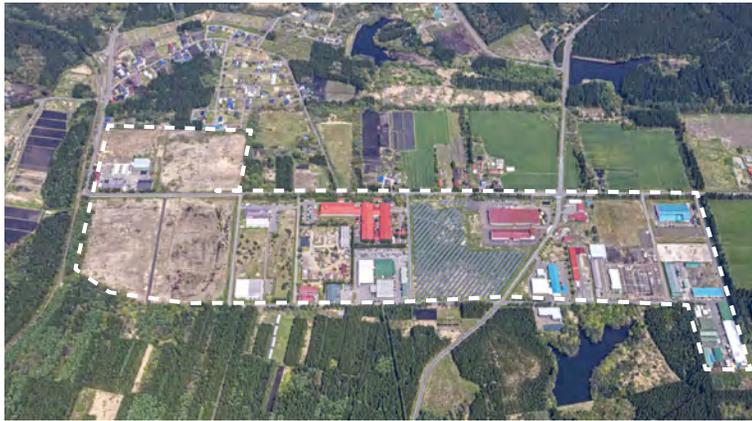
大館第二工業団地

- ①ニプロファーマ(株)大館工場
- ②(株)プラスチック・ホンダ大館工場
- ③(株)京都商興大館営業所
- ④石垣鐵工(株)
- ⑤(株)ミューチュアル
- ⑥(株)ファーマインド大館センター
- ⑦国分東北(株) いくとく大館物流センター
- ⑧(株)東北センバ
- ⑨北東北福山通運(株)大館営業所
- ⑩(株)グリーンパッケージ秋田工場
- ⑪(株)大館マルスイ

立地企業

大館工業団地 第2拡張地

- ①ニプロ(株)



所在地 北秋田市上杉字金沢
分譲開始 1980年(昭和55年)4月
団地面積 総面積543,616㎡、工業用地面積460,266㎡、分譲可能面積157,215㎡
都計法用途 都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率70%、容積率200%)
道路 国道7号へ8km、国道105号へ5km、秋田自動車道二ツ井白神I.C.へ18km、秋田自動車道大館能代空港I.C.へ5km、東北自動車道十和田I.C.へ45km
鉄道 JR奥羽本線、鷹ノ巣駅へ6km

空港 大館能代空港へ5km、秋田空港へ100km
港湾 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ40km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約5kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から250㎡/日の取水可能(基本料金:10㎡まで1,760円(税抜))
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て旧小猿部川へ
地耐力 深度5~7mでN値30、7m以深でN値40
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

- ① 古河林業(株)プレカット事業部
- ② ニューロング技研(株)
- ③ 粉末冶金(株)秋田工場
- ④ (株)プロテリアル金属北日本工場
- ⑤ ティディエス(株)秋田工場
- ⑥ 秋田扶桑精工(株)
- ⑦ 秋田青木精機(株)
- ⑧ トーハク・物流サービス(株)秋田事業所
- ⑨ ニツ井パネル(株)
- ⑩ (株)クラウン精密秋田工場
- ⑪ (株)Kテック

■ …分譲中
 ■ …分譲済



所在地 能代市扇田字扇淵
分譲開始 1978年(昭和53年)4月
団地面積 総面積943,667㎡、工業用地面積771,669㎡、分譲可能面積18,939㎡
都計法用途 工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道7号へ0.9km、秋田自動車道能代東I.C.へ1.5km
鉄道 JR奥羽本線東能代駅へ2.5km
空港 大館能代空港へ42km、秋田空港へ80km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ6km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線を敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から1,150㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路及び調整池を経て檜山川へ
地耐力 深度4~7mでN値35、深度16mでN値50
地域指定 過疎地域・工場適地



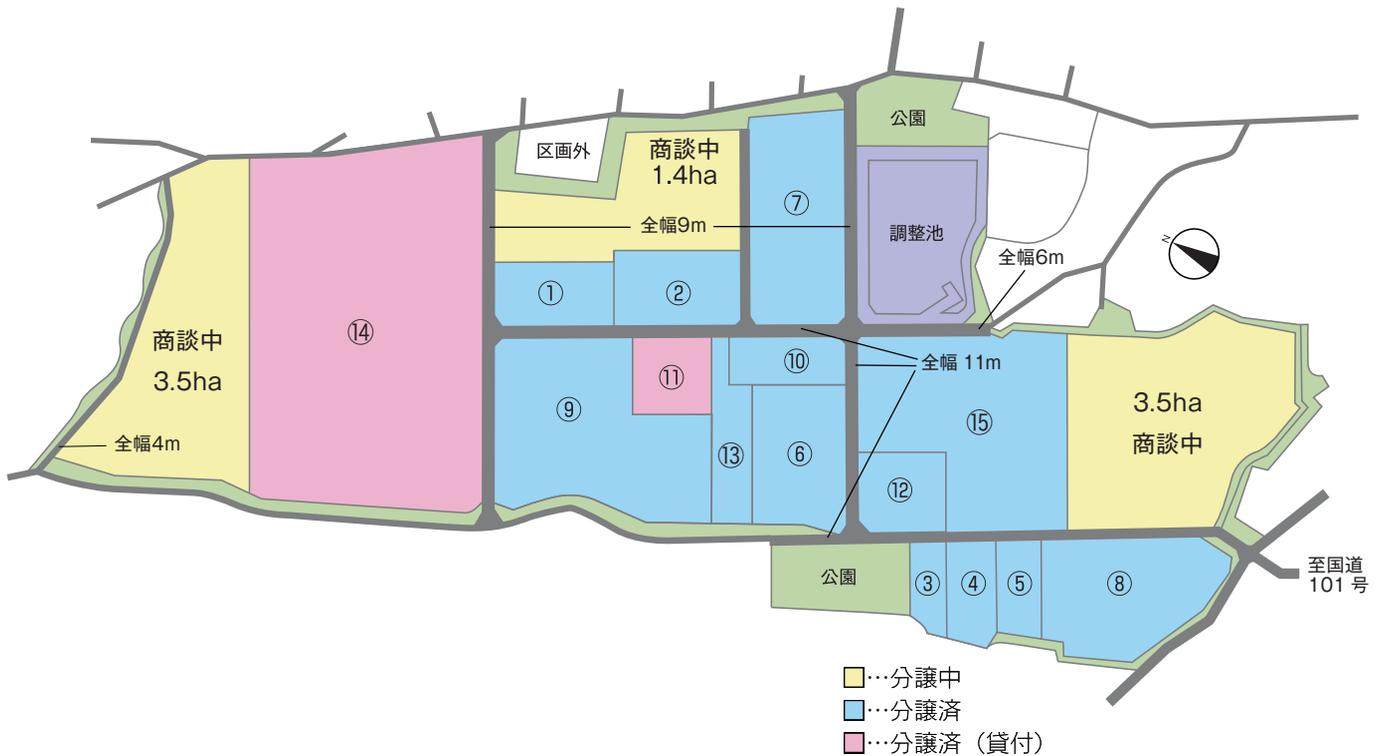
立地企業

- | | | |
|-----------------|--------------------|---------------------|
| ① 東海能代精工(株) | ⑩ あきた白神農業協同組合 | ⑱ エス・オー・シー(株)秋田工場 |
| ② レインボーワールド(株) | ⑪ 近物レックス(株)能代営業所 | ⑲ (株)ソウシン |
| ③ 株丸三製作所能代工場 | ⑫ 株ナカヨ開発推進本部北日本事業所 | ⑳ 株東北シーアイシー研究所秋田事業所 |
| ④ 株神田工業(株)秋田工場 | ⑬ 能代オリエンタルモーター(株) | ㉑ 有アキタ電装技術 |
| ⑤ 株能代通信建設 | ⑭ カナサキ産業(有) | ㉒ 株白神屋 |
| ⑥ 株フジモト能代営業所 | ⑮ 株大栄木工 | ㉓ 株太平熔材(株)能代営業所 |
| ⑦ 株丸伸運送 | ⑯ ミネベアコネク(株)能代工場 | ㉔ 株市川スチールエンジニアリング |
| ⑧ 株畑クリーンサービス(株) | ⑰ 株森山製作所能代工場 | ㉕ 中国木材(株)能代工場 |
| ⑨ 株 SMM プレジジョン | ⑱ 秋田エコプラッシュ(株) | ㉖ 株グラノプト |



所在地 潟上市昭和久保字北野蓮沼前山
分譲開始 1995年(平成7年)4月
団地面積 総面積348,178㎡、工業用地面積269,888㎡、
分譲可能面積83,511㎡
都計法用途 市街化調整区域内(建ぺい率70%、容積率
200%)
道路 国道7号へ3km、秋田自動車道昭和男鹿半島
I.C.へ4km
鉄道 JR奥羽本線大久保駅へ3.5km
空港 秋田空港へ40km
港湾 秋田港(重要港湾)へ15km

電力 普通高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線
が敷設。特別高圧は、当団地から約1kmの66kV
送電線より引き込み
用水 上水道から750㎡/日の取水可能(基本料金:
50㎡まで14,300円(税込み))
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路
を経て下水道へ
地耐力 深度10~15mでN値40~50
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

- ① 株式会社秋田耐圧センター
- ⑧ 秋印株式会社
- ② 株式会社フレッシュダイナー秋田工場
- ⑨ 株式会社大晃商事
- ③ 株式会社ホクエツ
- ⑩ 株式会社東北エア・ウォーター
- ④ 株式会社金森水産
- ⑪ 川崎重工業株式会社
- ⑤ 丸果秋田県青果(株)農産加工センター
- ⑫ 東洋熱科学株式会社
- ⑥ センコン物流(株)秋田営業所
- ⑬ 株式会社大野米店
- ⑦ ファイ工業(株)
- ⑭ 株式会社プレステージ・インターナショナル秋田BPO潟上キャンパス
- ⑮ KI Chemical(株)



所在地 秋田市河辺戸島字七曲台
分譲開始 1984年(昭和59年)10月
団地面積 総面積669,850㎡、工業用地面積500,055㎡、分譲可能面積208,236㎡
都計法用途 工業専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道13号へ2km、日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ2km
鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ15km、和田駅へ3km
空港 秋田空港へ7km

港 秋田港(重要港湾)へ18km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から840㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水管を経て岩見川へ
地耐力 深度10mでN値50
地域指定 工場適地



- 立地企業**
- ① ADK富士システム(株)七曲開発センター
 - ② 株マツザワ
株ビーエスエー
 - ③ 福本製作所(株)秋田工場
 - ④ 株イトー鋳造
 - ⑤ 株エステーエスプロジェクト
 - ⑥ 株三井光機製作所秋田工場
 - ⑦ ユーティーケー工業(株)
 - ⑧ 株エムオーテック秋田営業支店
 - ⑨ 東芝自動機器システムサービス(株)秋田事業所
 - ⑩ 株ビーエスエー
 - ⑪ 株美研ウッド
 - ⑫ 株コジマ商会秋田営業所
 - ⑬ 秋田協同清掃(株)
 - ⑭ 東部液化石油(株)秋田工場
 - ⑮ アスクウッド秋田製材協同組合
 - ⑯ 有秋田グリーンサービス
 - ⑰ あやめサービス(有)
 - ⑱ 第一電材エレクトロニクス(株)

ご しょ の せい ぶりん くらう こう
御所野西部臨空港工業団地

事業主体 ■ 秋田県

あ き た し ん と し
秋田新都市産業団地 (大杉沢地区)

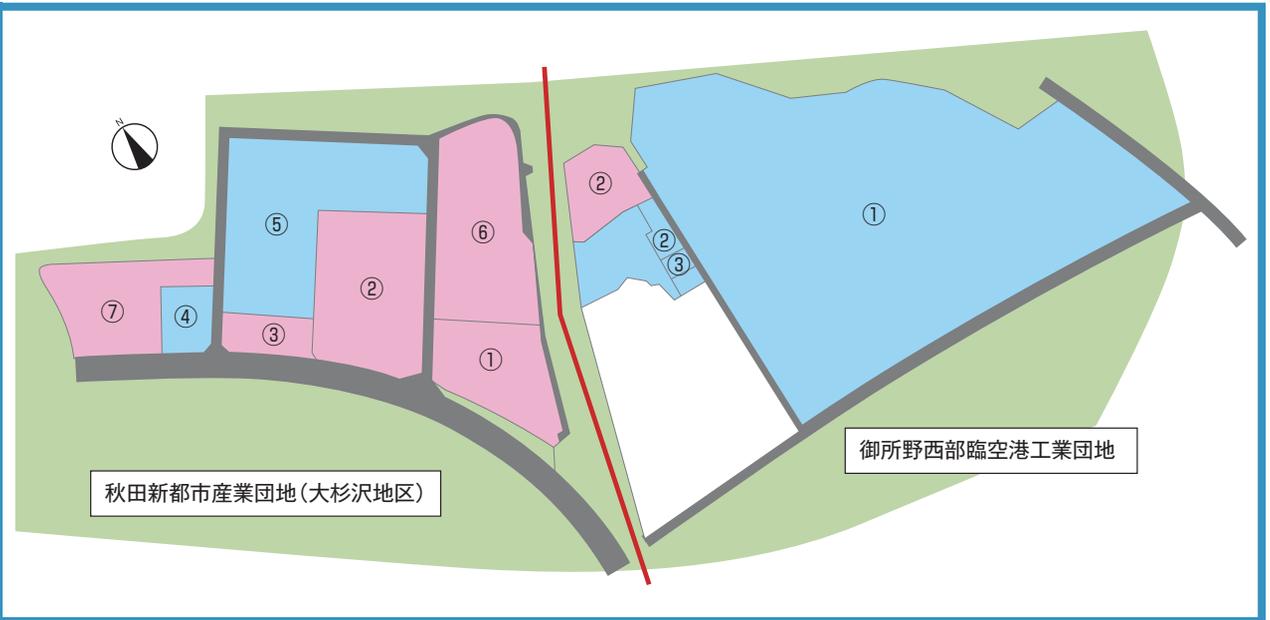
事業主体 ■ 秋田県



所在地 秋田市御所野下堤
分譲開始 (大杉沢地区) 2009年(平成21年)10月
 (御所野西部) 1983年(昭和58年)
団地面積 (大杉沢地区) 総面積113,307㎡、
 工業用地面積82,684㎡、
 (御所野西部) 総面積200,000㎡、
 工業用地面積166,500㎡
 分譲可能面積4,405㎡
都計法用途 工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道13号隣接、秋田自動車道秋田南I.C.へ3km、
 日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ5km
鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ5km、
 四ツ小屋駅へ1km
空港 秋田空港へ8km

港 秋田港(重要港湾)へ12km
電力 (大杉沢地区) 高压(6.6kV)は、団地入口まで
 配電線が敷設。特別高压は、当
 団地から約1kmの66kV送電線よ
 り引き込み
用水 (大杉沢地区) 上水道から取水可能
 (御所野西部) 上水道から取水可能
排水 (大杉沢地区) 立地企業が排水基準まで処理し、
 公共下水道へ
 (御所野西部) 公共下水道へ接続
地耐力 (大杉沢地区) 深度10~24mでN値10~40
 (御所野西部) 深度15mでN値40

分譲・貸付終了



立地企業

- ①株パーツ産業
- ②株ほくとう
- ③エアウォーター東日本メディエス(株)
- ④日本ニューホランド(株)

- ⑤(株)堀川
- ⑥(株)アクティオ
- ⑦(株)無限堂

立地企業

- ①Tianma Japan (株)秋田工場
- ②(株)ゆう幸
- ③双葉トータルケア(株)秋田営業所

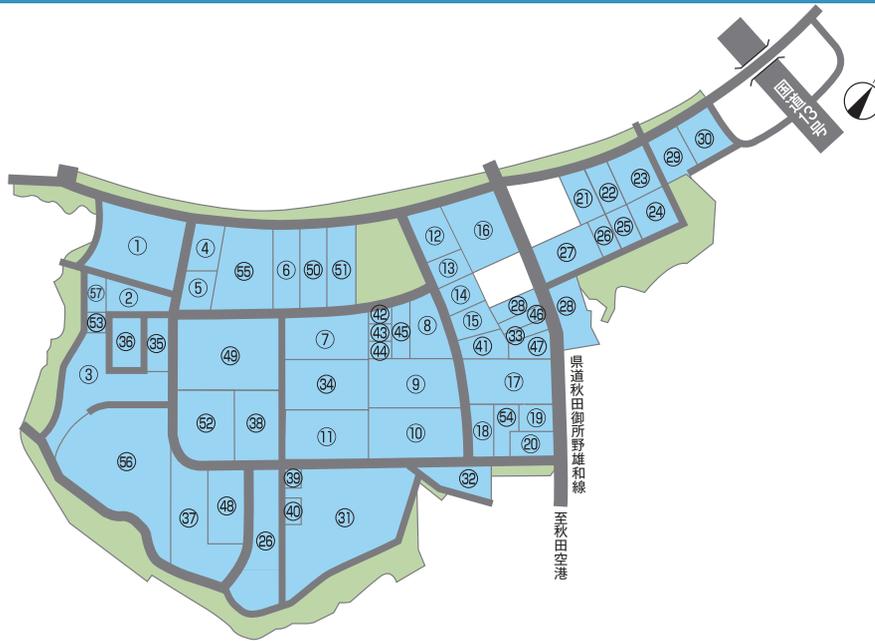
■…分譲中
 ■…分譲済
 ■…分譲済(貸付)



所在地 秋田市御所野湯本
分譲開始 1991年(平成3年)12月
団地面積 総面積362,000㎡、工業用地面積233,900㎡、
都計法用途 工業地域、準工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道13号隣接、秋田自動車道秋田南I.C.へ2km、
 日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ2km
鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ6.4km、四ツ
 小屋駅へ2km
空港 秋田空港へ6.7km

港 秋田港(重要港湾)へ15km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。
 特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電
 線より引き込み又は隣接変電所から引き込み
用水 上水道から480㎡/日・工業用水は6,000㎡/日
 の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、公共下水道
 へ(雨水・汚水分流方式)

分譲・貸付終了(予定)



立地企業

- | | | | | | |
|----------------------------|---------------|-------------------|-------------------|----------------------|-----------------|
| ①北東北福山通運(株) | ⑩株ヤマテコーポレーション | ⑲株クトクコーポレーション | ⑳株ヨウコー | ⑳タルイシ機工(株)製造部 | ④④有ケーエスケー管工 |
| ②東洋精密機工(株) | ⑪株ヤマテコーポレーション | ⑳株ヨウコー | ㉑株ヨウコー | ㉑株東北フジクラ | ④⑤積和建設東北(株) |
| ③キヤノンカスタマーサポート(株)
秋田事業所 | ⑫株秋田物流センター御所野 | ㉒株ヨコハマタイヤ北東北販売(株) | ㉒株ヨコハマタイヤ北東北販売(株) | ㉒株竹村製作所 | ④⑥トヨタL&F秋田(株) |
| ④日立建機日本(株) | ⑬株明成商会 | ㉓トヨタ部品東北共販(株) | ㉓トヨタ部品東北共販(株) | ㉓第一建設工業(株) | ④⑦株秋田クボタ |
| ⑤山二建設資材(株) | ⑭山岡工業(株) | ㉔TTK(株) | ㉔TTK(株) | ㉔佐藤(株) | ④⑧王子コンテナ(株) |
| ⑥秋田ダイハツ販売(株) | | ㉕三菱食品(株) | ㉕三菱食品(株) | ㉕勅使川原産業(株) | ④⑨福山通運(株) |
| ⑦ネグロス電工(株) | | ㉖ヨコウ(株) | ㉖ヨコウ(株) | ㉖株中野電設工業 | ④⑩日通航空(株) |
| ⑧広沢工業(株) | | ㉗東北名鉄運輸(株) | ㉗東北名鉄運輸(株) | ㉗株ライフサポート・エガワ | ④⑪秋田県主食集荷商業組合 |
| ⑨株トラフィックレンタリース | | ㉘秋田県中古自動車販売商工組合 | ㉘秋田県中古自動車販売商工組合 | ㉘株UMNファーマ | ④⑫株角繁 |
| | | ㉙株東北丸和ロジスティクス | ㉙株東北丸和ロジスティクス | ㉙株コスモアライアンス | ④⑬株タグチアシスト |
| | | | | ④④有マゼンタ | ④⑭AOS(株) |
| | | | | ④⑤アルス運送(株) | ④⑮株松紀 |
| | | | | ④⑥株T・Kエクスプレス
有T・K | ④⑯株グローバルロジスティクス |
| | | | | ④⑦有カーセーション御所野 | ④⑰株秋田医科器械店 |

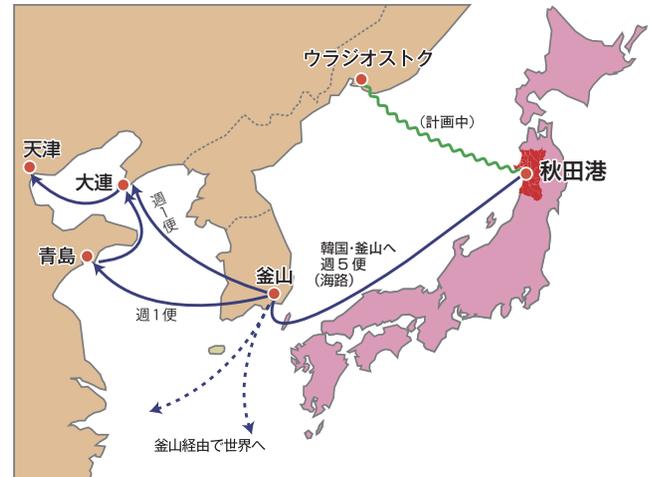
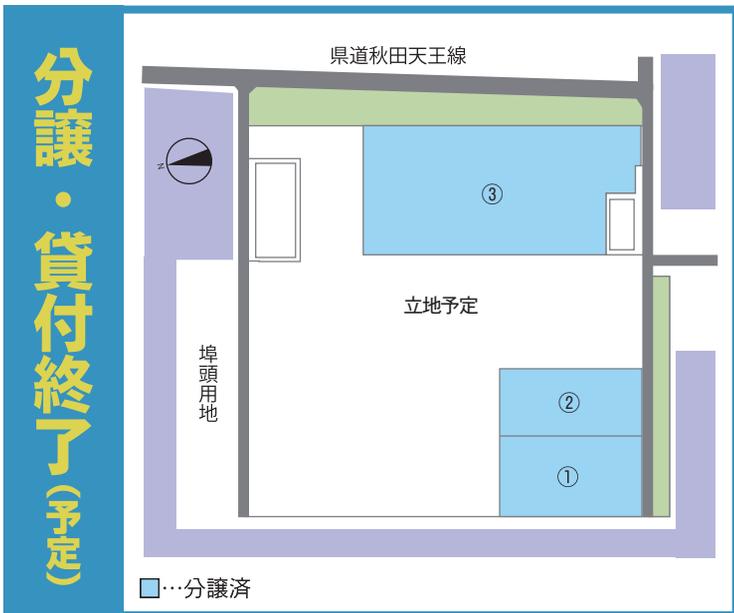
■...分譲済



所在地 秋田市飯島古道下川端
団地面積 総面積651,000㎡、工業用地面積543,176㎡、
都計法用途 工業専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）
道路 国道7号へ2km、秋田自動車道秋田北I.C.へ5km
鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10km、土崎駅へ3km
空港 秋田空港へ29km
港湾 秋田港（重要港湾）隣接
電力 高圧（6.6kV）は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み



秋田港国際コンテナターミナル



秋田港のコンテナ定期航路

- 韓国（釜山）航路 週4便
- 中国（青島-大連）航路 週1便
※中国航路は釜山経由便
- 神戸（新潟-直江津-富山-ひびき-神戸）航路 週1便

立地企業

- ① 東部ガス株
- ② 秋印株
- ③ 千代田興業株

あき た こう きたこうはいご いいじま
秋田港産業団地（北港背後地区・飯島地区）

事業主体 ■ 秋田県



所在地 (北港背後) 秋田市土崎港相染町字浜ナシ山
 (飯島) 秋田市飯島字穀町大谷地

団地面積 (北港背後) 総面積458,000 m²、
 工業用地面積458,000 m²
 (飯島) 総面積177,000 m²、
 工業用地面積124,000 m²

都計法用途 (北港背後) 工業専用地域
 (建ぺい率60%、容積率200%)
 (飯島) 準工業地域
 (建ぺい率60%、容積率200%)

道路 県道 (W.20) が団地に隣接、国道7号へ1.4 km、
 秋田自動車道秋田北I.C.へ4 km

鉄道 JR 奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10 km、
 土崎駅へ2.5 km

空港 秋田空港へ28 km

港湾 秋田港 (重要港湾) へ100m

電力 高圧 (6.6kV) は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約3kmの66kV送電線より引き込み

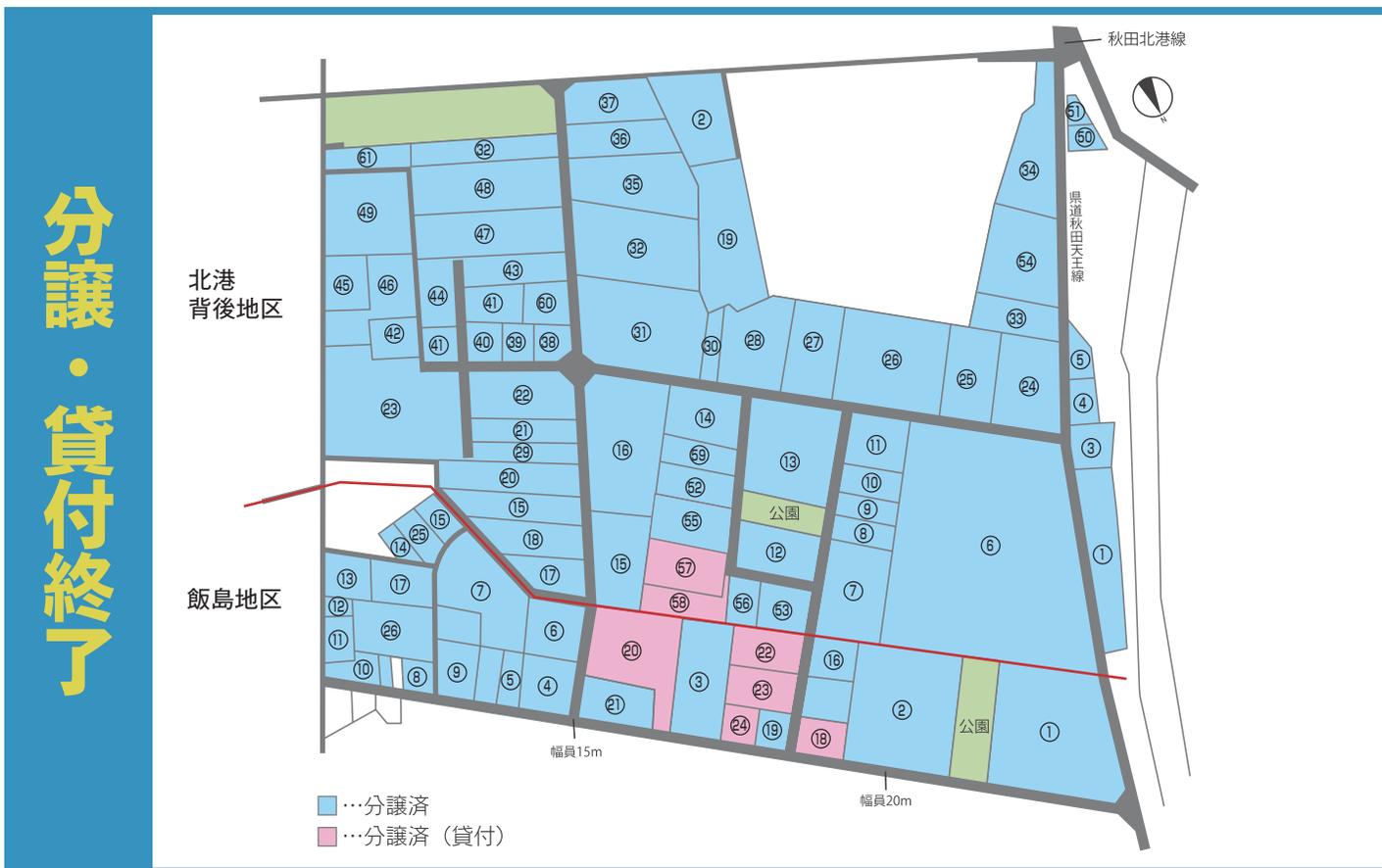
用水 上水道から400 m³ / 日 (北港背後)、600 m³ / 日 (飯島) の取水可能。工業用水も取水可能。

排水 立地企業が排水基準値まで処理し、団地内専用排水路を経て新城川 (北港背後)、公共下水道 (飯島) へ

地域指定 工場適地

立地企業 北港背後地区

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|------------|--------|------------|-----------|-------------------|------------|----------|----------|----------------------|----------|----------|--------------|----------------|----------|---------------|--------------|----------------|------------|-----------|------------|----------|-------------|----------------|----------|----------|----------|------------|----------|--------------|----------|----------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|------------|------------|--------------------|---------------|---------------|--------------|-----------|------------|-----------|---------------|---------------|-------------|----------|----------|------------|----------------|---------|-----------------|----------------|----------------|
| ①小坂通運(株) | ⑩東日本フード(株) | ⑲千秋アスコ | ⑳世紀東急工業(株) | ㉑東亜リース(株) | ㉒(有)ナカムラカーサービス(株) | ㉓佐田建設工業(有) | ㉔(株)相場商店 | ㉕秋酸工業(株) | ㉖アイエイチロジスティクスサービス(株) | ㉗新潟運輸(株) | ㉘能代運輸(株) | ㉙(株)YAMANAKA | ㉚(株)昭和コーポレーション | ㉛第一貨物(株) | ㉜(株)ジーズ M.C.D | ㉝コベルコ建機日本(株) | ㉞(株)湯沢クリーンセンター | ㉟コバコン物流(株) | ㊱(有)石川鉄工所 | ㊲日東重機興業(有) | ㊳ヨコウン(株) | ㊴日の出運輸企業(株) | ㊵東北トラック(株)秋田支店 | ㊶三菱食品(株) | ㊷太平熔材(株) | ㊸南州運輸(有) | ㊹(株)タムラボデー | ㊺オークス(株) | ㊻(株)秋豊ネットライズ | ㊼辻兵商事(株) | ㊽(株)高田工業 | ㊾サンキ商事(株) | ㊿秋田共栄物産(株) | ㊽ケンダン(株) | ㊾(有)辰佳運輸 | ㊿(有)東明建設 | カーメイクアキタ | 秋田宇部輸送(株) | ㊽(株)前田化工機 | ㊾(有)高富製作所 | ㊿(有)道儀商店 | ㊽(株)共同スチール | ㊾東邦運輸倉庫(株) | ㊿LIXIL トータルサービス(株) | ㊽LIXIL トータル販売 | ㊾三和シャッター工業(株) | ㊿静岡三和梱包運輸(株) | ㊽日本メッキ(株) | ㊾(株)ホクセイ工業 | ㊿(株)吉田工務店 | ㊽(株)セキノ興産 秋田店 | ㊾(株)東北エコシステムズ | ㊿秋田中央生コン(株) | ㊽松沢工業(株) | ㊾鮫川運送(株) | ㊿(有)オーエスイー | ㊽(株)松紀低温物流センター | ㊾(株)みづぎ | ㊿秋田中央トランスポート(株) | ㊽トラストシステム物流(有) | ㊿太平化成工業(株)本社工場 |
|----------|------------|--------|------------|-----------|-------------------|------------|----------|----------|----------------------|----------|----------|--------------|----------------|----------|---------------|--------------|----------------|------------|-----------|------------|----------|-------------|----------------|----------|----------|----------|------------|----------|--------------|----------|----------|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|------------|------------|--------------------|---------------|---------------|--------------|-----------|------------|-----------|---------------|---------------|-------------|----------|----------|------------|----------------|---------|-----------------|----------------|----------------|



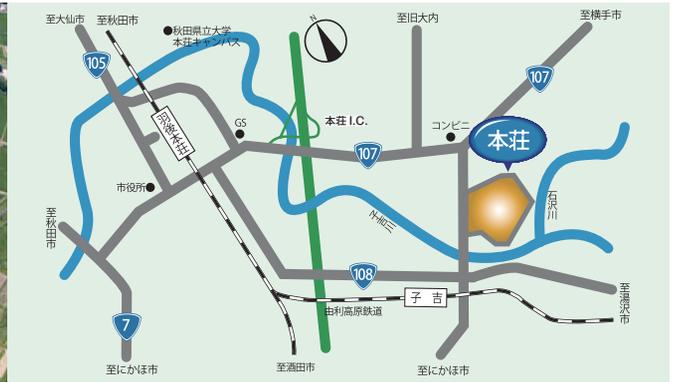
分譲・貸付終了

立地企業 飯島地区

- | | | | |
|------------------------|---------------|---------------|-----------------|
| ①(株)秋田臨港 | ⑦カネ美食品(株) | ⑪(有)ディー・エス・ケー | ⑲(株)クラフトマン |
| ②佐川急便(株) | (株)トランスポート秋田 | ⑫(有)ワークスジン | ⑳(株)ウッドミル伊藤工業 |
| ③ライト工業(株) | (有)成田機電サービス | ⑬(有)サントラフィック | ㉑サンワ重搬(株) |
| ケー・アイ・ケー(株) | 高橋工業所 | ⑭TOHO (株) | ㉒六郷小形貨物自動車運送(株) |
| ④今野運輸(株) | ⑧(株)古川空調 | ⑮(株)男鹿興業社 | ㉓東北興産(株) |
| ⑤日立グローバルライフソリューションズ(株) | ⑨(株)松紀 PKセンター | ⑯(株)ヌノタニ | ㉔(株)サンライズ産業 |
| ⑥(株)日立産機システム | (株)みづぎ 低温倉庫 | ⑰東北発電工業(株) | ㉕太平化成工業(株)飯島工場 |
| (株)八州陸運 | ⑩(株)青工 | ⑱(株)佐々木巧作所 | ㉖日の出運輸企業(株) |

本荘工業団地

事業主体 ■ 秋田県



- 所在地** 由利本荘市万願寺
- 分譲開始** 1998年(平成10年)4月
- 団地面積** 総面積329,252㎡、工業用地面積279,000㎡
- 都計法用途** 都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率60%、容積率200%)
- 道路** 国道108号へ0.5km、国道107号へ0.5km、国道7号へ6km、日本海沿岸東北自動車道本荘I.C.へ2km
- 鉄道** JR羽越本線羽後本荘駅へ5km
- 空港** 秋田空港へ40km
- 湾** 秋田港(重要港湾)へ45km
- 電力** 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
- 用水** 上水道から1,200㎡/日の取水可能
- 排水** 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て子吉川へ
- 地耐力** 深度18~47mでN値30
- 地域指定** 過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了

立地企業

- ① 南本荘クリーンセンター
- ② 南サン・アール
- ③ TDK 株・TDK エレクトロニクスファクトリーズ(株)

■...分譲済

湯沢工業団地

事業主体 ■ 秋田県・湯沢市



- 所在地** 湯沢市岩崎字壇ノ上
- 分譲開始** 1987年(昭和62年)4月
- 団地面積** 総面積240,702㎡、工業用地面積214,860㎡
- 道路** 国道13号へ1km、湯沢横手道路十文字I.C.へ4.5km、湯沢I.C.へ5km
- 鉄道** JR羽越本線湯沢駅へ5.5km
- 空港** 秋田空港へ75km
- 電力** 高圧(6.6kV)は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み
- 用水** 上水道から300㎡/日の取水可能
- 排水** 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て皆瀬川へ
- 地耐力** 深度4mでN値48、深度7~14mでN値50
- 地域指定** 過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了

立地企業

- ① ナガタエンジニアリング(株)
- ② 株インテック
- ③ 第一貨物(株)
- ④ 秋田基準寝具(株)
- ⑤ 株TAKASE
- ⑥ ニデックインスツルメンツ秋田(株)
- ⑦ 株啓愛社
- ⑧ マテリアルソリューションズ東北(株)
- ⑨ 秋田エフソン(株)
- ⑩ 羽後電設工業(株)
- ⑪ エドモンド・オブティクス・ジャパン(株)
- ⑫ 株YGF

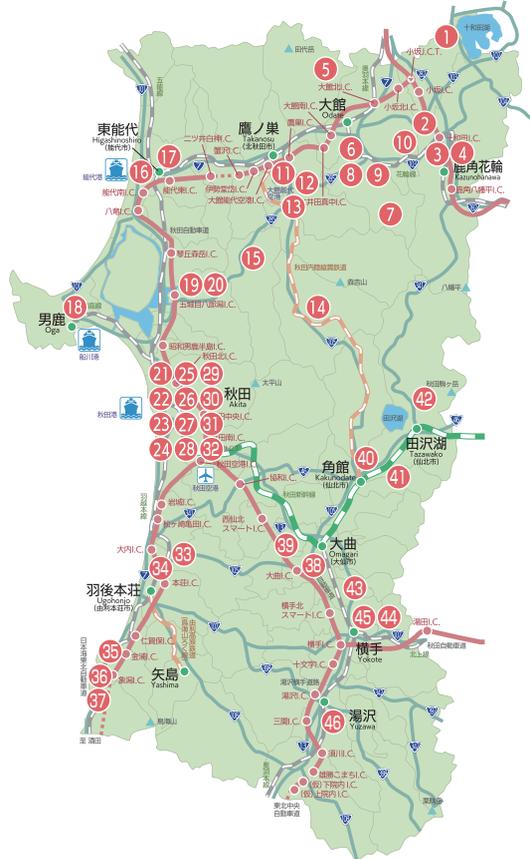
■...分譲済



秋田県内のサテライトオフィス

2025年5月末現在、秋田県内のサテライトオフィス（レンタルオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペース等）は46件です。テレワークの普及を契機に、首都圏を始めとする県外企業の本県への拠点設置を促進していきます。豊富な観光資源に恵まれた秋田県はワーケーションに最適です。

- 1. 十和田ふるさとセンター(小坂町)
コワーキングスペース
- 2. 七滝活性化拠点センター(小坂町)
レンタルオフィス
- 3. 鹿角市まちなかオフィス(鹿角市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 4. 732no0 〜ナミニノレ〜(鹿角市)
コワーキングスペース
- 5. MORK (モーク) (大館市)
コワーキングスペース
- 6. MARUWWA ニコメ(大館市)
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
- 7. ベニヤマ自然パーク(大館市)
コワーキングスペース その他(コテージ)
- 8. MARUWWA(大館市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 9. MARUWWA 三角(大館市)
レンタルオフィス
- 10. 東光雪沢テクノパーク(大館市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 11. community station KITAKITA(北秋田市)
レンタルオフィス
- 12. TANOC(北秋田市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 13. レンタルオフィス鷹巣スポーツ(北秋田市)
レンタルオフィス
- 14. 阿仁比立内がっこステーション(北秋田市)
コワーキングスペース
- 15. 上小阿仁村集住型宿泊交流拠点施設「コアニエー」(上小阿仁村)
レンタルオフィス
- 16. Co-motomachi (能代市)
レンタルオフィス コワーキングスペース その他
- 17. TENOHA能代(能代市)
レンタルオフィス シェアオフィス その他
- 18. TENOHA 男鹿(男鹿市)
レンタルオフィス シェアオフィス その他
- 19. 五城目町地域活性化支援センター(BABAMEBASE) (五城目町)
レンタルオフィス シェアオフィス
- 20. しごと場五城目(秋田市)
コワーキングスペース



- 21. シェアオフィス mag(秋田市)
シェアオフィス コワーキングスペース
- 22. チャレンジオフィスあきた(秋田市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 23. リージャス秋田駅前ビジネスセンター(秋田市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 24. ヤマキウ南倉庫(秋田市)
コワーキングスペース
- 25. GALLERIA 大町(秋田市)
シェアオフィス
- 26. AtelierAL☆VE(秋田市)
シェアオフィス コワーキングスペース

- 27. Atelier AL☆Ve II (秋田市)
レンタルオフィス
- 28. ACTIVE! スペース(秋田市)
コワーキングスペース
- 29. New テラス広小路(秋田市)
レンタルオフィス シェアオフィス
- 30. PH.Space(秋田市)
コワーキングスペース その他
- 31. フィンランドの森(ユラントホテル八橋) (秋田市)
コワーキングスペース
- 32. Connect Labo OMOCE(秋田市)
コワーキングスペース
- 33. 本荘由利産学共同研究センター(由利本荘市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 34. オフィスビルアドバンス(由利本荘市)
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
- 35. 三共倶楽部(にかほ市)
レンタルオフィス
- 36. 象潟新産業支援センター「しまのま」(にかほ市)
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
- 37. わくばにかほ(にかほ市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 38. Shared office cozy(大仙市)
シェアオフィス コワーキングスペース
- 39. コミュニティスペース GATHER(大仙市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 40. コワーキングスペースORENCHI(仙北市)
コワーキングスペース
- 41. Semboku workplex(仙北市)
シェアオフィス コワーキングスペース
- 42. フォレスト倶楽部田園(仙北市)
その他(コテージ)
- 43. 名水市場湧太郎 (美郷町)
コワーキングスペース
- 44. コワーキングスペースかま蔵(横手市)
レンタルオフィス コワーキングスペース
- 45. Biz サポートよこて(横手市)
レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース
- 46. ロイヤルパソコンシステム(湯沢市)
コワーキングスペース

企業の声

～秋田進出の理由～



代表取締役社長
石中 達也氏

地域の未来をともに創る — 外国人材との共生モデルを秋田から

株式会社One Terrace

私たちワンテラスは、外国人エンジニアを中心とした人材紹介事業と、自社で雇用する外国人エンジニアによるDX支援事業を展開しています。2025年には秋田県、秋田市と企業立地協定を締結し、秋田拠点を開設いたしました。

進出のきっかけとなったのは、以前より弊社の拠点があるミャンマーは社会情勢が不安定であり、ミャンマー人従業員の安全な労働環境を確保すべく新拠点を検討した結果、秋田市を新たな拠点として選定しました。秋田市は豊かな自然環境と地域資源に恵まれており、多様な産業が発展している魅力的な都市です。さらに、自然災害も少ないとされていることから、仕事面だけでなく生活面でも安全を確保できると考えました。

また、秋田県は全国的にも人材不足が深刻な地域であり、とりわけ外国人材の採用・活用については、まだ十分に浸透していないのが現状です。私たちは、これまでの外国人エンジニアの受け入れ実績と定着支援ノウハウを活かし、地域企業の「はじめての外国人採用」にも一貫して伴走します。そして、外国人材が単なる労働力としてではなく、地域の未来を共に築く“仲間”として活躍できるモデルケースを、ここ秋田から発信していきたいと考えています。

企業立地に関するお問い合わせ先

●秋田県産業労働部 産業集積課

〒010-8572 秋田県秋田市山王三丁目1-1
TEL.018-860-2250、018-860-2251
FAX.018-860-3869

●秋田県企業立地事務所（東京）

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目6-3
都道府県会館7階
TEL.03-5212-9112 FAX.03-5212-9116

●秋田県名古屋産業立地センター

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄四丁目1番1号
中日ビル5階
TEL.052-261-1806 FAX.052-252-2413



ホームページアドレス

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

あきた企業立地サポートガイド

検索



令和7年7月作成

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

この秋田県企業立地ガイドは2,500部作成し、
1部あたりの印刷単価は103.56円です。